

事業シート（令和4年度決算ベース。令和5年6月作成。担当課名は令和5年度時点）

全体通番	款	項	目	事業コード	会計区分	事業名称	R4予算事業名 (5か年計画の事業名称と異なる場合に記載)	事業開始年度	担当課名	R4事業費 合計 (千円)	R4担当 正職員 (人)	R4臨時 職員等 (人)	R4総事業 費(人件 費を含む) (千円)	うち 一般財源 (千円)	頁
284	7	1	2	[00000295]	一般会計	中小企業等経営支援事業		平成16年度	商工観光課	86,708	0.1	0	87,286	7,286	3
285	7	1	2	[00000296]	一般会計	商工会活動等促進事業	商工会活動等支援事業	平成16年度	商工観光課	7,994	0.3	0	9,727	4,727	5
286	7	1	2	[00001119]	一般会計	企業立地等促進事業		平成16年度	商工観光課	0	0.2	0	1,155	1,155	7
287	7	1	2	[00001120]	一般会計	里山オフィス管理運営事業		平成30年度	商工観光課	564	0.1	1	1,142	868	9
288	7	1	2	[00001358]	一般会計	物産の販路拡大促進事業	物産販路拡大促進事業	平成16年度	商工観光課	287	0.1	0	865	665	11
289	7	1	2	[00001401]	一般会計	中小企業等経営支援事業(新型コロナ対策)		令和2年度	商工観光課	81,693	0.3	1	83,426	5,586	13
290	7	1	2	[00001440]1	一般会計	中小企業等経営支援事業(新型コロナ対策)(繰越分)		令和2年度	商工観光課	82,893	0.2	0	84,048	1,155	15
291	7	1	3	[00000297]	一般会計	観光事務費		平成16年度	商工観光課	498	0.3	0	2,231	2,231	17
292	7	1	3	[00000298]	一般会計	海水浴場運営事業		平成16年度	商工観光課	20,677	0.6	63	24,142	24,142	19
293	7	1	3	[00000299]	一般会計	観光街路灯整備・維持管理事業	観光街路灯維持管理事業	平成16年度	商工観光課	20,362	0.3	0	22,095	4,095	21
294	7	1	3	[00001050]	一般会計	広域連携事業		平成16年度	商工観光課	1,040	0.5	0	3,928	3,928	23
295	7	1	3	[00001112]	一般会計	海辺の魅力づくり推進事業		平成28年度	商工観光課	8,558	0.3	0	10,291	4,291	25
296	7	1	3	[00001336]	一般会計	市営駐車場維持管理事業		平成16年度	商工観光課	4,228	0.2	0	5,383	4,677	27
297	7	1	3	[00001341]	一般会計	観光施設等維持管理事業		平成16年度	商工観光課	2,456	0.3	1	4,189	4,189	29
298	7	1	3	[00001342]	一般会計	海岸美化活動支援事業		平成16年度	商工観光課	2,543	0.3	4	4,276	4,276	31
299	7	1	3	[00001343]	一般会計	観光客誘致イベント支援事業		平成16年度	商工観光課	15,566	0.4	0	17,876	2,376	33
300	7	1	3	[00001344]	一般会計	観光団体機能強化支援事業		平成16年度	商工観光課	19,611	0.3	0	21,344	21,344	35
301	7	1	3	[00001345]	一般会計	観光プラットフォーム事業(中間支援組織機能強化推進事業)	観光プラットフォーム事業	平成24年度	商工観光課	14,700	0.4	0	17,010	17,010	37
302	7	1	3	[00001346]	一般会計	観光プロモーション事業		平成24年度	商工観光課	10,808	0.6	0	14,273	7,073	39
303	7	1	3	[00001368]	一般会計	魅力体験広場維持管理事業		令和3年度	商工観光課	8,747	0.3	0	10,480	8,922	41
304	7	1	3	[00001394]	一般会計	観光誘客事業(新型コロナ対策)		令和3年度	商工観光課	35,000	0.1	0	35,578	795	43
305	7	1	3	[00001423]	一般会計	観光団体機能強化支援事業(新型コロナ対策)		令和3年度	商工観光課	1,000	0.1	0	1,578	584	45
306	7	1	3	[00001441]1	一般会計	地域力創造アドバイザー招致事業(繰越分)		令和元年度	商工観光課	570	0.1	0	1,148	578	47
307	7	1	3	[00001442]1	一般会計	観光施設等維持管理事業(新型コロナ対策)(繰越分)		令和3年度	商工観光課	11,715	0.1	0	12,293	578	49
308	7	1	3	[00001443]1	一般会計	観光団体機能強化支援事業(新型コロナ対策)(繰越分)		令和3年度	商工観光課	6,500	0.1	0	7,078	578	51
309	7	1	4	[00000304]	一般会計	オーシャンパーク管理運営事業		平成16年度	商工観光課	15,793	0.1	0	16,371	4,766	53
310	7	1	4	[00001444]1	一般会計	オーシャンパーク管理運営事業(新型コロナ対策)(繰越分)		令和3年度	商工観光課	2,299	0.1	0	2,877	578	55
311	7	1	5	[00000305]	一般会計	消費者対策事業(消費者相談体制促進事業)	消費者相談運営事業	平成16年度	商工観光課	0	0.1	0	578	578	57

事業シート(概要説明書)

<p>予算事業名 中小企業等経営支援事業</p>		<p>事業開始年度 平成16年度</p>										
<p>上位施策事業名 3-3 商工業の振興 中小商工業者の経営支援の推進</p>		<p>戦略 該当 ○ 市民提案関連 ×</p>										
<p>根拠法令等 鴨川市中小企業資金の融資に関する条例、鴨川市中小企業資金の融資に関する条例施行規則</p>		<p>この事業の全体計画</p>										
<p>関係個別計画名</p>		<p>担当課名 商工観光課</p>										
<p>事務区分 1自治事務/ 2法定受託事務 1自治事務</p>		<p>係名 商工振興係</p>										
<p>実施の背景 中小企業者及び小規模事業者は、景気の動向を受けやすく経営基盤が弱い傾向にあるため、地域経済の活性化を図り中小企業者等の経営安定化に向け支援する必要がある。</p>												
<p>目的 (何をどうしたいのか) 中小企業者及び小規模事業者に対し事業に必要な資金を金融機関を通じて融資するとともに、借入れした際の利子補給を行い金利負担を軽減することにより、資金の融通を円滑に行い市内中小企業の振興を図ることを目的とする。</p>												
<p>事業概要</p>	<p>対象 (誰・何を対象に) 市内中小企業者及び小規模事業者</p>		<p>対象者数(全住民に対する割合) 1,900 人 (6.1 %)</p>									
	<p>実施方法 1直接実施 1直接実施</p>											
	<p>2業務委託(全部・一部)</p>											
	<p>3指定管理(指定管理者)</p>											
	<p>1補助金 直接補助の場合(補助先) 中小企業者、小規模企業者</p>		<p>間接補助の場合(実施主体)</p>									
<p>2貸付(貸付先) 市内金融機関</p>												
<p>第4次5か年計画の内容 中小企業資金融資利子補給事業 ・中小企業資金融資保証料補給事業 ・小企業等経営改善資金利子補給事業</p>												
<p>事業内容(手段、手法など)</p>		<p>R6年度 (計画)</p>	<p>R5年度 (当初予算)</p>	<p>R4年度 (実績見込)</p>	<p>R3年度 (実績)</p>	<p>R2年度 (実績)</p>						
<p>関連事業(同一目的事業等)</p>												
<p>コスト</p>	<p>事業費合計 千円</p>		<p>92,069 千円</p>		<p>86,708 千円</p>		<p>88,840 千円</p>		<p>91,298 千円</p>			
	<p>内訳</p>		<p>・中小企業資金融資利子補給金3,200,000円 ・中小企業資金融資保証料補給金1,400,000円 ・小企業等経営改善資金利子補給金7,469,000円 ・中小企業資金融資預託金 80,000,000円</p>		<p>・中小企業資金融資利子補給金1,958,960円 ・中小企業資金融資保証料補給金854,600円 ・小企業等経営改善資金利子補給金3,894,240円 ・中小企業資金融資預託金 80,000,000円</p>		<p>・中小企業資金融資利子補給事業2,396,153円 ・中小企業資金融資保証料補給事業992,700円 ・小企業等経営改善資金利子補給事業5,450,785円 ・預託金 80,000,000円</p>		<p>・中小企業資金融資保証料補給金 1,120,600円 保証料補給件数 ・中小企業資金融資利子補給金 2,933,862円 利子補給件数 ・小企業等経営改善資金利子補給金 7,243,364円 利子補給件数 ・中小企業資金融資預託貸付金 80,000,000円 ・中小企業資金融資未収補填金 -円</p>			
	<p>人件費</p>		<p>担当正職員 0 人 千円</p>		<p>0.1 人 578 千円</p>		<p>0.1 人 578 千円</p>		<p>0.1 人 555 千円</p>		<p>0.1 人 560 千円</p>	
	<p>臨時職員等</p>		<p>報酬は事業費欄に記載</p>		<p>0.0 人 報酬は事業費欄に記載</p>		<p>0.0 人 報酬は事業費欄に記載</p>		<p>0.0 人 報酬は事業費欄に記載</p>		<p>0.0 人 0 千円</p>	
	<p>合計</p>		<p>0.0 人</p>		<p>0.1 人</p>		<p>0.1 人</p>		<p>0.1 人</p>		<p>0.1 人 560 千円</p>	
<p>総事業費</p>		<p>0 千円</p>		<p>92,647 千円</p>		<p>87,286 千円</p>		<p>89,395 千円</p>		<p>91,858 千円</p>		
<p>財源</p>	<p>国県支出金</p>		<p>0 千円</p>		<p>0 千円</p>		<p>0 千円</p>		<p>0 千円</p>			
	<p>地方債</p>		<p>0 千円</p>		<p>0 千円</p>		<p>0 千円</p>		<p>0 千円</p>			
	<p>その他特財</p>		<p>80,002 千円</p>		<p>80,000 千円</p>		<p>80,000 千円</p>		<p>80,000 千円</p>			
	<p>一般財源</p>		<p>0 千円</p>		<p>12,645 千円</p>		<p>7,286 千円</p>		<p>9,395 千円</p>		<p>11,858 千円</p>	
	<p>財源合計</p>		<p>0 千円</p>		<p>92,647 千円</p>		<p>87,286 千円</p>		<p>89,395 千円</p>		<p>91,858 千円</p>	

事業シート(概要説明書)

予算事業名		中小企業等経営支援事業						事業開始年度		平成16年度																																																																												
								戦略 該当	○	市民提 案関連	×																																																																											
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度																																																																													
		中小企業資金融資利子補給件数	96	件	/ 96	/ 96	73 / 96	85 / 96	/																																																																													
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	経営の健全化や安定化の為、現状維持																																																																														
		中小企業資金融資保証料補給	81	件	/ 81	/ 81	40 / 81	43 / 81	/																																																																													
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	経営の健全化や安定化の為、現状維持																																																																														
		小企業等経営改善資金利子補給件数	226	件	/ 226	/ 226	140 / 226	158 / 226	/																																																																													
		現況値の時点		令和元年度		設定根拠	経営の健全化や安定化の為、現状維持																																																																															
	現況値の時点				設定根拠																																																																																	
単位当たりコスト	総事業費	/	補助金交付件数	千円			345	313																																																																														
事業成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度																																																																													
		創業者数	5	名	/ 8	/ 8	8 / 8	1 / 8	/																																																																													
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	商工会が作成する創業支援等事業計画の年間目標数																																																																														
		雇用保険資格喪失者数(事業主都合による)	239	名	/ 220	/ 225	177 / 230	211 / 235	/																																																																													
		現況値の時点		令和元年度		設定根拠	経営の安定を量的に表す指標とする。																																																																															
	現況値の時点				設定根拠																																																																																	
自己評価 (担当課による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充				4現行どおり・拡充																																																																																	
今後の事業の方向性、課題等	<p>新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が緩和されつつあるものの、中小企業者等をはじめとする経済への影響は依然として続いている。さらに、近年の原油価格や物価高騰等を踏まえると、中小企業者等の経営の安定を図るためには、制度融資は継続的に実施していく必要がある。こうした状況下において、中でも保証料や利子補給については、資金調達コストの低減を図る意味でもその効果は大きいものと考えている。</p> <p>令和5年度から、株式会社日本政策金融公庫の小企業等経営改善資金融資(通称:マル経融資)のコロナ特別枠の実質無利子期間である3年間が経過する令和2年中融資分について、利子補給金を交付する必要がある。</p> <p>今後、貸付利率を下げ、依然経営基盤が弱い傾向にある中小企業者等を支援するための利用しやすい施策として今後も継続していく必要がある。</p>																																																																																					
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	<p>本市及び近隣市町における中小企業融資制度</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>館山市</th> <th>種類</th> <th>区分</th> <th>貸付限度額</th> <th>貸付期間</th> <th>利子補給</th> <th>保証料補給</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">一般事業資金</td> <td rowspan="2">運転資金</td> <td>1,000万円</td> <td>5年以内</td> <td>1.0%</td> <td>3年以内</td> <td>3年以内</td> </tr> <tr> <td>2,000万円</td> <td>10年以内</td> <td>1.0%</td> <td>3年以内</td> <td>3年以内</td> </tr> <tr> <td>設備資金</td> <td>1,000万円</td> <td>5年以内</td> <td>1.0%</td> <td>3年以内</td> <td>3年以内</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">小口零細企業保証制度資金</td> <td>運転資金</td> <td>1,250万円</td> <td>10年以内</td> <td>1.0%</td> <td>3年以内</td> <td>3年以内</td> </tr> <tr> <td>設備資金</td> <td>800万円</td> <td>5年以内</td> <td>1.0%</td> <td>5年以内</td> <td>5年以内</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">鴨川市</td> <td rowspan="2">事業資金</td> <td>800万円</td> <td>5年以内</td> <td>1.0%</td> <td>5年以内</td> <td>5年以内</td> </tr> <tr> <td>1,500万円</td> <td>10年以内</td> <td>2.0%</td> <td>5年以内</td> <td>5年以内</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">小口零細企業保証資金</td> <td>運転資金</td> <td>700万円</td> <td>5年以内</td> <td>1.0%</td> <td>5年以内</td> <td>5年以内</td> </tr> <tr> <td>設備資金</td> <td>1,000万円</td> <td>7年以内</td> <td>2.0%</td> <td>5年以内</td> <td>5年以内</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">開業育成事業資金</td> <td>運転資金</td> <td>500万円</td> <td>5年以内</td> <td>1.0%</td> <td>5年以内</td> <td>5年以内</td> </tr> <tr> <td>設備資金</td> <td>500万円</td> <td>7年以内</td> <td>2.0%</td> <td>5年以内</td> <td>5年以内</td> </tr> </tbody> </table> <p>南房総市、鋸南町は制度なし。</p>										館山市	種類	区分	貸付限度額	貸付期間	利子補給	保証料補給	一般事業資金	運転資金	1,000万円	5年以内	1.0%	3年以内	3年以内	2,000万円	10年以内	1.0%	3年以内	3年以内	設備資金	1,000万円	5年以内	1.0%	3年以内	3年以内	小口零細企業保証制度資金	運転資金	1,250万円	10年以内	1.0%	3年以内	3年以内	設備資金	800万円	5年以内	1.0%	5年以内	5年以内	鴨川市	事業資金	800万円	5年以内	1.0%	5年以内	5年以内	1,500万円	10年以内	2.0%	5年以内	5年以内	小口零細企業保証資金	運転資金	700万円	5年以内	1.0%	5年以内	5年以内	設備資金	1,000万円	7年以内	2.0%	5年以内	5年以内	開業育成事業資金	運転資金	500万円	5年以内	1.0%	5年以内	5年以内	設備資金	500万円	7年以内	2.0%	5年以内	5年以内
館山市	種類	区分	貸付限度額	貸付期間	利子補給	保証料補給																																																																																
一般事業資金	運転資金	1,000万円	5年以内	1.0%	3年以内	3年以内																																																																																
		2,000万円	10年以内	1.0%	3年以内	3年以内																																																																																
	設備資金	1,000万円	5年以内	1.0%	3年以内	3年以内																																																																																
小口零細企業保証制度資金	運転資金	1,250万円	10年以内	1.0%	3年以内	3年以内																																																																																
	設備資金	800万円	5年以内	1.0%	5年以内	5年以内																																																																																
鴨川市	事業資金	800万円	5年以内	1.0%	5年以内	5年以内																																																																																
		1,500万円	10年以内	2.0%	5年以内	5年以内																																																																																
	小口零細企業保証資金	運転資金	700万円	5年以内	1.0%	5年以内	5年以内																																																																															
		設備資金	1,000万円	7年以内	2.0%	5年以内	5年以内																																																																															
開業育成事業資金	運転資金	500万円	5年以内	1.0%	5年以内	5年以内																																																																																
	設備資金	500万円	7年以内	2.0%	5年以内	5年以内																																																																																
特記事項																																																																																						

事業シート(概要説明書)

予算事業名	商工会活動等促進事業				事業開始年度		平成16年度				
	商工会活動等支援事業				戦略 該当	○	市民提 案関連	×			
上位施策事業名	3-3 商工業の振興 指導団体の育成・強化				5計No.		30301				
					5か年計画上の 事業期間(令和)		3~7				
根拠法令等	鴨川市商工会補助金交付要綱		鴨川市たばこ商業協同組合補助金交付要綱		この事業の 全体計画						
	関係個別計画名				担当課名		商工観光課				
事務区分	1自治事務/ 2法定受託事務				係名		商工振興係				
実施の背景	商工会法に基づき市内事業者が業種に関わりなく会員となり、互いの事業の発展や地域の発展のために総合的な活動を行う公的団体である商工会など、本市の各経済団体が実施する事業を支援することで、本市の商工振興及び地域の経済活性化を図る必要がある。										
目的 (何をどうしたいのか)	商工会が小規模事業者の経営基盤強化を目的として実施する集団、個別相談等経営改善普及事業や、市内における商業振興、建設工業振興、観光サービス業振興など地域活性化を推進する地域総合振興事業、並びに、たばこ商業協同組合が実施する社会貢献事業等を支援することで本市の商工業振興及び地域経済の拡大循環を図る。										
事業概要	対象 (誰・何を 対象に)	商工会会員				対象者数(全住民に対する割合)					
						1,013 人 (3.2 %)					
	実施方法	1直接実施		1直接実施							
		2業務委託(全部・一部)									
		3指定管理(指定管理者)									
		1補助金		直接補助の場合 (補助先)		鴨川市商工会、千葉県たばこ商業協同組合鴨川支部		間接補助の場合 (実施主体)		鴨川市商工会、千葉県たばこ商業協同組合鴨川支部	
		2貸付(貸付先)									
	第4次5か年 計画の内容	・商工会で実施する経営改善普及事業、商業・建設工業・観光サービス業の各振興事業及び地域振興・活性化推進事業等に対して支援する。・地域商店によるポイントサービス事業等を支援する。									
	事業内容 (手段、手法 など)	R6年度 (計画)	R5年度 (当初予算)	R4年度 (実績見込)	R3年度 (実績)	R2年度 (実績)					
			補助金交付等 ・商工会補助金 ・たばこ組合補助金	補助金交付等 ・商工会補助金 ・たばこ組合補助金	補助金交付等 ・商工会補助金 ・たばこ組合補助金	補助金交付等 ・商工会補助金 ・たばこ組合補助金	・鴨川市商工会補助金 8,500,000円 経営改善講習会 等の年間開催回数、経営指導員 の指導件数・商工会共同広告・ 協働イベント賑わい創出事業補 助金 600,000円 共同広告・ 協働イベント(スタンプラリー)参 加店舗数・鴨川たばこ商業協 同組合補助金 450,000円 たばこ商業協同組合による未成 年者喫煙防止・環境美化活動件 数				
関連事業 (同一目的 事業等)	・物産交流協会及び友好交流都市等物産交流事業 287千円 (市内商工業者で組織する鴨川市物産交流協会と市が連携し、姉妹都市や友好交流都市等における物産展やアンテナショップに鴨川市の特産品を販売することにより、地元産品の販路拡大やブランド化、それらによる販売事業者の所得向上を図る。)・小企業等経営改善資金利子補給事業 3,894千円 (商工会の行う経営改善普及事業として経営指導を受けている小規模事業者が、商工会の推薦を受けて株式会社日本政策金融公庫法に基づき小企業等経営改善資金融資【通称:マル経融資】の貸付に対し、市が1%の利子補給を行い市内商工業者の経営の安定化を図る。)										
コスト		R6年度 (予算要求)	R5年度 (当初予算)	R4年度 (決算見込)	R3年度 (決算)	R2年度 (決算)					
	事業費合計	千円	8,700 千円	7,994 千円	8,555 千円	9,550 千円					
	内訳		・商工会補助金8,300,000円 ・たばこ組合補助金 400,000円	・商工会補助金7,588,520円 ・たばこ組合補助金 405,000円	・商工会補助金7,650,000円 ・たばこ組合補助金 405,000円 ・スタンプラリー補助金 500,000円	・鴨川市商工会補助金 8,500,000円					
	人件費	担当正職員	0 人	1,733 人	1,733 人	1,666 人	1,681 人				
		臨時職員等	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人				
		合計	0.0 人	0.3 人	0.3 人	0.3 人	0.3 人				
総事業費	0 千円	10,433 千円	9,727 千円	10,221 千円	11,231 千円						
財源 内訳	国県支出金	千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円					
	地方債	千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円					
	その他特財	千円	5,000 千円	5,000 千円	2,350 千円	8,500 千円					
			ふるさぽーと基金繰入金	ふるさぽーと基金繰入金	ふるさぽーと基金繰入金	ふるさぽーと基金繰入金					
	一般財源	0 千円	5,433 千円	4,727 千円	7,871 千円	2,731 千円					
	財源合計	0 千円	10,433 千円	9,727 千円	10,221 千円	11,231 千円					

事業シート(概要説明書)

予算事業名		商工会活動等促進事業						事業開始年度		平成16年度	
		商工会活動等支援事業						戦略 該当	○	市民提 案関連	×
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		地域振興イベント開催件数(実施主体での開催分)	2	件	/ 3	/ 3	1 / 3	0 / 2	/		
		経営の相談・指導件数	2462	件	/ 2,520	/ 2,505	1,553 / 2,490	2,402 / 2,475	/		
		鴨川スタンプラリーの参加店舗数	154	店舗	/ 161	/ 159	0 / 0	131 / 155	/		
		社会貢献事業等実施件数(たばこ組合主催)	5	件	/	/ 7	6 / 6	5 / 5	/		
		現況値の時点	令和元年度		設定根拠		積極的な参加により喫煙環境の向上を図る。				
	単位当たりコスト	総事業費	経営の相談・指導件数	千円			6	4			
	事業成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		商工会会員数	1001	件	/ 1,020	/ 1,015	1,012 / 1,010	1,022 / 1,005	/		
		鴨川スタンプラリーの抽選会応募件数	4177	件	/ 4,350	/ 4,300	0 / 0	2,655 / 4,200	/		
現況値の時点		令和元年度		設定根拠		魅力的な景品(物産)を揃え応募件数の増加を目指す。					
現況値の時点				設定根拠							
事業の自己評価	自己評価(担当課による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充						
	今後の事業の方向性、課題等	<p>商工会は、経営改善普及事業において、行政では対応できない専門的な知識を持った経営指導員や記帳指導員が小規模事業者に対する経営、財務、税務等の指導を行うとともに、地域活性化を推進する地域総合振興事業では、行政や地域の団体と連携し地域全体の発展に貢献してきた。しかし、平成29年度の事業仕分けで「要改善」、令和元年度の令和3年度の庁内仕分けで「要改善(A)」として、補助金の趣旨や補助基準の見直しに係る指摘を受けた。これを受け、令和4年度に補助対象経費や補助率等を定めた要綱を制定し、同年度からこの要綱に基づき補助金を交付している。また、千葉県たばこ商業協同組合鴨川支部は、ごみ拾いなどの喫煙環境向上事業や学生への喫煙防止をPRする未成年喫煙防止啓発事業を実施するとともに、たばこ販売促進事業を通じてたばこ税の納税にも貢献してきた。なお、同組合への補助金についても、要綱を令和4年度に制定し、同年度からこの要綱に基づき補助金を交付している。いずれの補助金についても、適宜減額してきているが、補助対象事業の内容の検証により、実態に合わせて補助金額の見直しを実施していく。</p>									
比較参考値(他自治体での類似事業の例など)	<p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南房総市 南房総市朝夷商工会への補助金額 9,050,000円 会員数669事業者 ・南房総市 南房総市内房商工会への補助金額 5,116,000円 会員数315事業者 ・館山市 館山市商工会議所への補助金額 7,071,000円 会員数936事業者 ・鋸南町 鋸南町商工会への補助金額 4,266,000円 会員数241事業者 										
特記事項	<p>鴨川市商工会補助金:20年度、900万円から850万円に減額。令和3年度、850万円から765万円に減額。 鴨川市たばこ商業協同組合補助金:平成29年度、47万円から45万円に減額。令和3年度、45万円から40万5千円に減額。 鴨川市商工会補助金に含まれていたスタンプラリーは、令和4年度は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、中小企業経営支援事業他コロナ対策)で、鴨川お買い物スタンプラリー補助金を交付して実施した。(3,675,371円)</p>										

事業シート(概要説明書)

予算事業名	企業立地等促進事業				事業開始年度		平成16年度											
					戦略 該当	○	市民提 案関連	×										
上位施策事業名	3-3 商工業の振興 企業立地と雇用の拡大の促進				5計No.		30303											
					5か年計画上の 事業期間(令和)		3~7											
根拠法令等	鴨川市企業立地及び雇用の促進に関する条例 鴨川市付属機関設置条例			この事業の 全体計画														
関係個別計画名					担当課名		商工観光課											
事務区分	1自治事務/ 2法定受託事務		1自治事務		係名		商工振興係											
実施の背景	本格的な少子・高齢化と人口減少が進行する中、地域産業の振興と活力ある市勢の伸展、魅力ある地域づくりの推進に寄与し、人口流出に歯止めをかけるため、産業集積の形成及び活性化、地域経済の自立的発展の基盤を強化するとともに、安定的な雇用の場を確保する必要がある。																	
目的 (何をどうしたいのか)	事業所の新設又は増設を行う企業に対して必要な奨励措置を講ずることにより、本市における企業の立地及び雇用の促進を図り、もって地域産業の振興と活力ある市勢の伸展に寄与する。																	
事業概要	対象 (誰・何を 対象に)	企業等(事業を営む法人又は個人)					対象者数(全住民に対する割合)											
							人	(0.0 %)									
	実施方法	1直接実施		1直接実施														
		2業務委託(全部・一部)																
		3指定管理(指定管理者)																
		1補助金		直接補助の場合 (補助先)		指定企業		間接補助の場合 (実施主体)										
2貸付(貸付先)																		
第4次5か年 計画の内容	・企業立地促進法、企業立地等条例等に基づく奨励措置等の運用による企業及び事業所の立地及び雇用の促進 ・地域経済分析システムの活用や立地企業との情報交換・交流等を通じた企業等の戦略的な立地促進																	
事業内容 (手段、手法 など)	R6年度 (計画)	R5年度 (当初予算)	R4年度 (実績見込)	R3年度 (実績)	R2年度 (実績)													
		・企業進出の情報収集 ・ホームページ等による 企業誘致の情報発信 ・奨励措置適用対象企業 の指定 ・企業立地奨励金の交付 ・雇用促進奨励金の交付 ※奨励金制度改正の検 討	・企業進出の情報収集 ・ホームページ等による企 業誘致の情報発信 ・奨励措置適用対象企業 の指定	・企業進出の情報収集 ・ホームページ等による 企業誘致の情報発信	・奨励措置適用対象企業 の指定 -円 指定数 ・企業立地奨励金の交付 493,000円 交付件数 ・雇用促進奨励金の交付 -円 交付件数 ・市HP を通じた市内の立地環境 に関する情報提供等 - 円 HP記事件数 ・企 業立地促進審議会の開 催 -円 開催回数													
関連事業 (同一目的 事業等)	里山オフィスの整備(旧大山小学校校舎の未利用スペースを貸しオフィスとして整備)																	
コスト	R6年度 (予算要求)		R5年度 (当初予算)		R4年度 (決算見込)		R3年度 (決算)		R2年度 (決算)									
	事業費合計		千円		3,330 千円		0 千円		493 千円									
	内訳		千円		千円		千円		千円									
			・企業立地奨励金 469,000円 ・雇用促進奨励金 2,800,000円 ・企業立地促進審議会委 員報酬35,000円 ・費用弁償26,000円						・企業立地奨励金の交付 1件(新規0・継続1) 493,000円									
	担当正職員		人	0	千円	0.2	人	1,155	千円	0.2	人	1,111	千円	0.2	人	1,120	千円	
	臨時職員等		人	報酬は事業費欄に記載	0.0	人	報酬は事業費欄に記載	0.0	人	報酬は事業費欄に記載	0.0	人	報酬は事業費欄に記載	0.0	人	0	千円	
合計		0.0	人		0.2	人		0.2	人		0.2	人		0.2	人	1,120	千円	
総事業費		0 千円		4,485 千円		1,155 千円		1,111 千円		1,613 千円								
財源 内訳	国県支出金		千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円			
	地方債		千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円			
	その他特財		千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円			
	一般財源		0 千円		4,485 千円		1,155 千円		1,111 千円		1,613 千円		0 千円		0 千円			
	財源合計		0 千円		4,485 千円		1,155 千円		1,111 千円		1,613 千円		0 千円		0 千円			

事業シート(概要説明書)

予算事業名		企業立地等促進事業						事業開始年度		平成16年度					
								戦略 該当	○	市民提 案関連	×				
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度		R2年度					
		立地企業及び事業所の増加・拡 充件数(奨励措置対象企業指定 件数)	0	件	/	1	/	1	2	/	1	0	/	1	/
		現況値の時点	令和元年度			設定根拠		企業立地の支援策を広く周知し、産業集積を図る。							
		企業立地奨励金の交付件数	3	件	/	3	/	2	0	/	1	0	/	0	/
		現況値の時点	令和元年度			設定根拠		企業立地の支援策を広く周知し、産業集積を図る。							
		雇用促進奨励金の交付件数	0	件	/	1	/	1	0	/	1	0	/	0	/
		現況値の時点	令和元年度			設定根拠		企業立地の支援策を広く周知し、産業集積を図る。							
単位当たり コスト	総事業費	/	立地企業等の増 加・拡充件数	千円				1,243		-					
事業成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度		R2年度					
		雇用者数(雇用促進奨励金の対 象とする増加雇用者数)		名	/	10	/	10	8	/	10	0	/	0	/
		現況値の時点	令和元年度			設定根拠		雇用の促進を量的に表す指標とする。							
		現況値の時点				設定根拠									
		現況値の時点				設定根拠									
事業の 自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充										
	今後の事業の 方向性、課題 等	地方創生に関する国・県等の動向を踏まえ、企業誘致施策を効果的に推進するとともに、他部門が所管する産業振興関連諸制度との連携の強化を図る必要がある。このため、地域の経済・産業構造の分析や立地企業との情報交換、企業立地促進審議会等を通じ、立地可能性が高く、既存の産業構造に好影響を与える企業等の立地を戦略的に進めるとともに、効果的な誘致活動の実施体制・方法などを検討する。													
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)	本市及び近隣市町における立地企業に対する補助金等の概要(令和4年4月1日現在)														
	<ul style="list-style-type: none"> ・鴨川市 対象業種：－ 企業立地奨励金：固定資産税相当額(3年間) 雇用促進奨励金：10万円/人(1回限り、上限3,000万円) ・館山市 対象業種：製造業、観光業、旅館・ホテル業、情報サービス業 立地奨励金：固定資産税、都市計画税相当額を限度(3年間) 雇用促進奨励金：10万円/人(1回限り、上限2,000万円) ・南房総市 対象業種：耕種農業、製造業、情報サービス業、道路貨物運送業、自然科学研究所、旅館、ホテル、高等教育若しくは専門学校の用に供するもの等 立地奨励金：固定資産税相当額(5年間) 雇用促進奨励金：60万円/人(1回限り、3,000万円限度) ※別に環境推進奨励金あり ・鋸南町 制度なし ・勝浦市 対象業種：製造業、旅館業、情報サービス業、情報通信技術利用事業、農林水産物等販売業、流通加工業、植物工場、観光業 企業立地奨励金：固定資産税収納相当額(3年間) 雇用促進奨励金：50万円/人(1回限り、2,000万円限度) ・君津市 対象業種：製造業、情報通信業、流通加工業、卸売業、小売業、飲食サービス業、農業、宿泊業、新エネルギー関連産業 奨励金：法人市民税、固定資産税、都市計画税の納付相当額(5年間) ※法人市民税は新規立地企業の場合のみ 雇用促進奨励金：30万円/人(1回限り) ※別に累積投資型立地奨励金あり ・富津市 対象業種：製造業、加工業並びにこれらに関連する流通、試験、研究他 奨励金：固定資産税収納額相当額の範囲内(3年間) ・大多喜町 対象業種：－ 事業所設置奨励金：固定資産税相当額以内(5年間) 雇用促進奨励金：50万円/人(1回限り、上限1,000万円) ※投資額及び雇用者数等、交付に当たっての条件等に差異あり 														
特記事項															

事業シート(概要説明書)																					
予算事業名	里山オフィス管理運営事業						事業開始年度		平成30年度												
							戦略 該当	○	市民提 案関連	×											
上位施策事業名	3-3 商工業の振興 企業立地と雇用の拡大の促進						5計No.		30304												
							5か年計画上の 事業期間(令和)		3~7												
根拠法令等	鴨川市里山オフィスの設置及び管理に関する条例					この事業の 全体計画															
関係個別計画名							担当課名		商工観光課												
事務区分	1自治事務/ 2法定受託事務		1自治事務				係名		商工振興係												
実施の背景	旧大山小学校において、地区公民館が併設され、地域住民のコミュニティ活動が間近で行われている環境(校舎の一部を公民館として使用中)を活かし、教室等未利用スペースを貸しオフィスとして整備した。入居団体相互又は、地域との協働事業を推進するため共用スペースを併せて整備した。																				
目的 (何をどうしたいのか)	地域の活性化に向けて活動する団体等の集積を進め、新規雇用を創出するとともに一層の移住・定住の促進を図る。																				
事業概要	対象 (誰・何を 対象に)	里山オフィスの利用団体等						対象者数(全住民に対する割合)													
								0 人 (0.0 %)													
	実施方法	1直接実施		1直接実施																	
		2業務委託(全部・一部)																			
		3指定管理(指定管理者)																			
		1補助金		直接補助の場合 (補助先)			間接補助の場合 (実施主体)														
		2貸付(貸付先)																			
第4次5か年 計画の内容	企業等の入居を通じて、新規雇用の創出、移住・定住の促進を図る。また、入居団体相互、地域との協働事業を推進し、地域の活性化を目指す。																				
事業内容 (手段、手法 など)	R6年度 (計画)		R5年度 (当初予算)			R4年度 (実績見込)			R3年度 (実績)		R2年度 (実績)										
			会計年度任用職員の雇用 維持管理業務(光熱水 費・修繕)			会計年度任用職員の雇 用 維持管理業務(光熱水 費・修繕)			会計年度任用職員の雇 用 維持管理業務(光熱水 費・修繕)		・里山オフィスの管理・運 営 314,088円 入居 団体数										
関連事業 (同一目的 事業等)	企業立地等促進事業																				
コスト	R6年度 (予算要求)		R5年度 (当初予算)			R4年度 (決算見込)			R3年度 (決算)		R2年度 (決算)										
	事業費合計		千円		748 千円			564 千円		574 千円		314 千円									
	内訳		<ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員報酬 310,000円 ・消耗品費72,000円 ・光熱水費232,000円 ・修繕費50,000円 ・電話料84,000円 																		
	担当正職員		人	0	千円	0.1	人	578	千円	0.1	人	578	千円	0.1	人	555	千円	0.3	人	1,681	千円
	臨時職員等		人	報酬は事業費欄に記載		1.0	人	報酬は事業費欄に記載		1.0	人	報酬は事業費欄に記載		1.0	人	報酬は事業費欄に記載		0.0	人	0	千円
	合計		0.0	人		1.1	人			1.1	人			1.1	人			0.3	人	1,681	千円
	総事業費		0 千円		1,326 千円			1,142 千円			1,129 千円		1,995 千円								
財源 内訳	国県支出金		千円		0 千円			0 千円			0 千円										
	地方債		千円		0 千円			0 千円			0 千円										
	その他特財		千円		748 千円			274 千円			298 千円										
	一般財源		0 千円		578 千円			868 千円			831 千円										
	財源合計		0 千円		1,326 千円			1,142 千円			1,129 千円		1,995 千円								
					里山オフィス使用料613、里 山オフィス電気料135			里山オフィス使用料			里山オフィス使用料		里山オフィス使用料								

事業シート(概要説明書)

予算事業名		里山オフィス管理運営事業		事業開始年度		平成30年度				
				戦略 該当	○	市民提 案関連	×			
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度	
		入居団体数	7	団体	/ 8	/ 8	7 / 8	7 / 8	/	
			現況値の時点		令和2年度		設定根拠		入居団体の集積を進め、満室(8部屋)を維持する。	
		入居団体からの年間使用料収入	2808	千円	/ 2,808	/ 2,808	2,151 / 2,808	2,467 / 2,808	/	
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠		事業収益を量的に表す指標とする。	
					/	/	/	/	/	
		現況値の時点				設定根拠				
				/	/	/	/	/		
		現況値の時点				設定根拠				
	単位当たりコスト	総事業費	/	入居団体数	千円			164	162	
事業成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
	入居団体の移住・定住者数	4	名	/ 8	/ 7	1 / 6	2 / 5	/		
		現況値の時点		令和元年度		設定根拠		新規雇用や移住・定住を量的に表す指標とする。		
	入居団体による地域との協働事業数	16	件	/ 24	/ 22	3 / 20	3 / 18	/		
		現況値の時点		令和元年度		設定根拠		地域コミュニティの形成を量的に表す指標とする。		
				/	/	/	/	/		
	現況値の時点				設定根拠					
事業の自己評価	自己評価(担当課による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充					
	今後の事業の方向性、課題等	入居団体等相互又は地域との連携を推進し、地域の活性化や移住・定住の促進を図っていく。								
比較参考値(他自治体での類似事業の例など)	○勝浦市	清海小学校 郁文小学校	コワーキング、民営シェアオフィス(運営会社のほかドローンスクールが入居) 全日型通信制高校							
	○南房総市	長尾小学校 丸小学校・幼稚園	民営シェアオフィス(運営会社のほかメディア広告会社等の複数社が入居) 官公庁の制服製造							
	○君津市	和田給食センター 香木原小学校 坂畑小学校 亀山中学校	市内農水産物の商品開発、製造・加工 ジビエ販売、キャンプ場 キャンプ場、ワーケーション施設、イベント会場 キャンプ場、ワーケーション施設、イベント会場							
特記事項										

事業シート(概要説明書)													
予算事業名	物産の販路拡大促進事業								事業開始年度		平成16年度		
	物産販路拡大促進事業								戦略 該当	○	市民提 案関連	○	
上位施策事業名	3-3 商工業の振興								5計No.		30306		
	農商工連携、経済交流と販路拡大の促進								5か年計画上の 事業期間(令和)		3~7		
根拠法令等									この事業の 全体計画				
関係個別計画名									担当課名		商工観光課		
事務区分	1自治事務/ 2法定受託事務 1自治事務								係名		商工振興係		
実施の背景	本市のイメージアップ、ブランド化を図るため各種団体や商工業者を中心に活動しており、各団体を支援することで一次産品の高付加価値化と販売促進による事業者の所得向上を図ることができる。												
目的 (何をどうしたいのか)	市と鴨川観光プラットフォーム株式会社が連携して、姉妹都市や友好交流都市等における物産展等にて本市特産品を販売することにより、地元産品のアピールと販路拡大や販売事業者等の所得向上を図る。												
事業概要	対象 (誰・何を 対象に)	市内商工業者								対象者数(全住民に対する割合)		1,900 人 (6.1 %)	
	実施方法	1直接実施											
		2業務委託(全部・一部)											
		3指定管理(指定管理者)											
		1補助金	直接補助の場合 (補助先)	鴨川観光プラットフォーム株式会社						間接補助の場合 (実施主体)			
2貸付(貸付先)													
第4次5か年 計画の内容	鴨川観光プラットフォームとの連携により、友好都市等における物産展やインターネットを利用した販売事業等を実施する。												
事業内容 (手段、手法 など)	R6年度 (計画)	R5年度 (当初予算)	R4年度 (実績見込)	R3年度 (実績)	R2年度 (実績)								
		・物産展等への参加	・物産交流事業補助金の交付 ・物産展等への参加	・物産交流事業補助金の交付 ・物産展等への参加	・物産交流協会補助金 373,875円 物産展参加 件数								
関連事業 (同一目的 事業等)													
コスト		R6年度 (予算要求)	R5年度 (当初予算)	R4年度 (決算見込)	R3年度 (決算)	R2年度 (決算)							
	事業費合計	千円	0 千円	287 千円	199 千円	374 千円							
	内訳			・物産交流協会補助金 271,893円 ・普通旅費 14,940円	・物産交流協会補助金 194,400円	・物産交流協会補助金 373,875円							
	人件費	担当正職員	人 0 千円	0.1 人 578 千円	0.1 人 578 千円	0.1 人 555 千円	0.0 人 112 千円						
		臨時職員等	人 報酬は事業費欄に記載	0.0 人 報酬は事業費欄に記載	0.0 人 報酬は事業費欄に記載	0.0 人 報酬は事業費欄に記載	0.0 人 報酬は事業費欄に記載						
合計	0.0 人	0.1 人	0.1 人	0.1 人	0.0 人	112 千円							
総事業費	0 千円	578 千円	865 千円	754 千円	486 千円								
財源 内訳	国県支出金	千円	千円	0 千円	0 千円	0 千円							
	地方債	千円	千円	0 千円	0 千円	0 千円							
	その他特財	千円	千円	200 千円	150 千円	0 千円							
	一般財源	0 千円	578 千円	665 千円	604 千円	486 千円							
	財源合計	0 千円	578 千円	865 千円	754 千円	486 千円							

事業シート(概要説明書)											
予算事業名		物産の販路拡大促進事業						事業開始年度		平成16年度	
		物産販路拡大促進事業						戦略 該当	○	市民提 案関連	○
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		物産展への参加店舗数(延べでなく単体)	2	店舗	/ 13	/ 3	1 / 3	1 / 2	/		
		現況値の時点	令和元年度			設定根拠	業種を問わず多種多様な店舗の参加を促す。				
		現況値の時点			/	/	/	/	/	/	
		現況値の時点				設定根拠					
		現況値の時点			/	/	/	/	/	/	
	単位当たりコスト	総事業費	/	物産展への参加店舗数	千円			865	754		
事業成果	成果(目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		物産展の参加店舗販売額	未集計	千円	/ 2,560	/ 2,240	450 / 1,920	194 / 1,600	/		
		現況値の時点				設定根拠	魅力ある商品の提供により売上額を伸ばす。				
		現況値の時点			/	/	/	/	/	/	
		現況値の時点				設定根拠					
		現況値の時点			/	/	/	/	/	/	
事業の自己評価	自己評価(担当課による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			3要改善						
	今後の事業の方向性、課題等	本市の特産品を市外に販売するなどの単純な利益追求だけが目的ではなく、本市地域資源の周知や観光PR事業なども推進も兼ねている。 鴨川市物産交流協会が平成30年度をもって解散となり、令和元年度以降の物産交流事業については、鴨川観光プラットフォームと連携し実施してきた。 事業を見直し、令和5年度以降は直営で実施することとなったが、鴨川市商工会と相談の上、出店事業者の選定などを進めることとする。									
比較参考値(他自治体での類似事業の例など)	○館山市 姉妹都市や友好交流都市等における物産展等にて特産品を直営で販売している。 ○南房総市 姉妹都市や友好交流都市等における物産展等にて特産品を直営で販売している。 ○鋸南町 姉妹都市や友好交流都市等における物産展等にて特産品を直営で販売している。										
特記事項	物産交流協会補助金:30年度(135万円)で終了。 友好交流都市等物産交流事業補助金:30年度(45万円)で終了。 物産交流事業補助金:令和4年度(70万円)で終了。 令和4年度イベント参加実績 参加事業者:株式会社斎武商店 さいたま市見沼区ふれあいフェア、さいたま市農業祭、荒川区物産交流フェアin秋、春										

事業シート(概要説明書)													
予算事業名	中小企業等経営支援事業(新型コロナ対策)							事業開始年度		令和2年度			
								戦略 該当	×	市民提 案関連	×		
上位施策事業名								5計No.					
								5か年計画上の 事業期間(令和)					
根拠法令等								この事業の 全体計画					
関係個別計画名								担当課名		商工観光課			
事務区分	1自治事務/ 2法定受託事務		1自治事務					係名		商工振興係			
実施の背景	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業者は休業等を余儀なくされ、売上げが大幅に減少し、経営の安定に支障が生じている。また、市内消費の落ち込みにより雇用労働環境や地域経済が悪化している。												
目的 (何をどうしたいのか)	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、事業者の売上げの回復や雇用を維持することで、新型コロナウイルス感染拡大防止と社会経済活動の両立を目指す。また、子育て世帯に商品券を配布し、コロナ禍での経済的負担の軽減を図る。												
事業概要	対象 (誰・何を 対象に)	市内事業者							対象者数(全住民に対する割合)				
									1,900 人 (6.1 %)				
	実施方法	1直接実施	1直接実施										
		2業務委託(全部・一部)											
		3指定管理(指定管理者)											
		1補助金	直接補助の場合 (補助先)	市内中小企業等、子育て世帯					間接補助の場合 (実施主体)	鴨川市商工会			
2貸付(貸付先)													
第4次5か年 計画の内容													
事業内容 (手段、手法 など)	R6年度 (計画)	R5年度 (当初予算)		R4年度 (実績見込)		R3年度 (実績)		R2年度 (実績)					
				<ul style="list-style-type: none"> ・鴨川お買い物スタンプラリー補助金交付 ・中小企業等事業回復支援金交付 		<ul style="list-style-type: none"> ・地域商店・子育て世帯支援事業補助金交付 ・中小企業等事業継続支援金交付 		<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業資金融資保証料補給金 1,120,600円 ・保証料補給件数・中小企業資金融資利子補給金 2,933,862円 ・利子補給件数・小企業等経営改善資金利子補給金 7,243,364円 ・利子補給件数・中小企業資金融資預託貸付金 80,000,000円 ・中小企業資金融資未取補填金 -円 					
関連事業 (同一目的 事業等)													
コスト	R6年度 (予算要求)		R5年度 (当初予算)		R4年度 (決算見込)		R3年度 (決算)		R2年度 (決算)				
	事業費合計		0 千円		81,693 千円		146,864 千円		91,298 千円				
	内訳				<ul style="list-style-type: none"> ・鴨川お買い物スタンプラリー補助金 3,675,371円 ・中小企業等事業回復支援金 77,000,000円 ・会計年度任用職員報酬等994,187円 ・消耗品費22,962円 		<ul style="list-style-type: none"> ・地域商店・子育て世帯支援事業補助金 86,348,389円 ・中小企業等事業継続支援金 60,500,000円 ・消耗品費 15,950円 		<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業資金融資保証料補給金 1,120,600円 				
	担当正職員	0 人	0.0 人	0.3 人	0.3 人	0.1 人	0.0 人	0.0 人	0.1 人	0 人	560 千円		
	臨時職員等	0 人	0.0 人	1.0 人	0.0 人	0.0 人	0.0 人	0.0 人	0.0 人	0 千円			
	合計	0.0 人	0.0 人	1.3 人	0.3 人	0.1 人	0.0 人	0.0 人	0.1 人	560 千円			
総事業費	0 千円		0 千円		83,426 千円		148,530 千円		91,858 千円				
財源 内訳	国県支出金			77,840 千円		49,016 千円		0 千円					
	地方債			0 千円		0 千円		0 千円					
	その他特財			0 千円		0 千円		80,000 千円					
	一般財源	0 千円		0 千円		5,586 千円		99,514 千円		11,858 千円			
	財源合計	0 千円		0 千円		83,426 千円		148,530 千円		91,858 千円			

事業シート(概要説明書)											
予算事業名		中小企業等経営支援事業(新型コロナ対策)						事業開始年度		令和2年度	
								戦略 該当	×	市民提 案関連	×
事業 実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		地域商店・子育て世帯支援事業参加店舗数			/	/	/	269 / 269	/		
		現況値の時点					設定根拠	地域経済の循環を図る			
		中小企業等事業継続支援金申請件数			/	/	/	434 / 434	/		
		現況値の時点					設定根拠	市内事業所の事業継続を図る			
		鴨川お買い物スタンプラリー参加店舗数			/	/	140 / 140	/	/		
	現況値の時点					設定根拠					
	中小企業等事業回復支援金申請件数			/	/	560 / 560	/	/			
	現況値の時点					設定根拠					
	単位当たりコスト	総事業費	/	申請件数・店舗数	千円			118	152		
事業 成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		地域商店・子育て世帯支援事業消費喚起額、鴨川お買い物スタンプラリー消費喚起額		十万	/	/	195 / 195	1,962 / 1,962	/		
		現況値の時点					設定根拠				
		中小企業等事業継続支援金支援金額、中小企業等事業回復支援金支援金額		十万	/	/	770 / 770	605 / 605	/		
		現況値の時点					設定根拠				
		商工会会員数	1,001	件	/	/	1,015 / 1,012 / 1,010	1,022 / 1,005	/		
現況値の時点	令和元年度				設定根拠	商工業を牽引する団体としての機能強化が必要。					
事業 の 自己 評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充						
	今後の事業 の方向性、課 題等	新型コロナウイルス感染症の拡大により、売り上げが減少した事業者の支援や落ち込んだ市内の消費を喚起するために実施したものであり、事業実施による市内経済の振興に一定の効果はあったと考える。 引き続き、臨時交付金を活用した事業を実施し、市内の経済振興を図っていく。									
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)		○館山市 ・企業支援補助金 1,728,000円 ・中小企業融資返済元金助成金 90,931,700円 ・中小企業融資保証料補給金 2,250,635円 ・中小企業融資利子補給金 25,998,134円 ○南房総市 ・地域商工業等経営活力創出支援金 169,638,263円 ・がんばる地域応援クーポン券 178,299,044円 ・事業用車両用燃料費高騰支援 8,660,000円									
特記事項		中小企業等経営支援事業(新型コロナ対策)(繰越分)でキャッシュレス決済ポイント還元事業を実施した。									

事業シート(概要説明書)																				
予算事業名	中小企業等経営支援事業(新型コロナ対策)(繰越分)										事業開始年度		令和2年度							
											戦略該当	×	市民提案関連	×						
上位施策事業名											5計No.									
根拠法令等											この事業の全体計画									
関係個別計画名											担当課名		商工観光課							
事務区分	1自治事務/2法定受託事務 1自治事務										係名		商工振興係							
実施の背景	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業者は休業等を余儀なくされ、売上げが大幅に減少し、経営の安定に支障が生じている。また、市内消費の落ち込みにより雇用労働環境や地域経済が悪化している。																			
目的(何をどうしたいのか)	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、事業者の売上げの回復や雇用を維持することで、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止と社会経済活動の両立を目指す。また、子育て世帯に商品券を配布し、コロナ禍での経済的負担の軽減を図る。																			
事業概要	対象(誰・何を対象に)	市内事業者										対象者数(全住民に対する割合)		1,900人 (6.1 %)						
	実施方法	1直接実施	1直接実施																	
		2業務委託(全部・一部)																		
		3指定管理(指定管理者)																		
		1補助金	直接補助の場合(補助先)	市内中小企業等、子育て世帯					間接補助の場合(実施主体)	鴨川市商工会										
2貸付(貸付先)																				
第4次5か年計画の内容																				
事業内容(手段、手法など)	R6年度(計画)	R5年度(当初予算)		R4年度(実績見込)		R3年度(実績)		R2年度(実績)												
				・キャッシュレス決済ポイント還元事業委託業務		・地域商店・子育て世帯支援事業補助金交付 ・中小企業等事業継続支援金交付		・中小企業資金融資保証料補給金 1,120,600円 保証料補給件数 ・中小企業資金融資利子補給金 2,933,862円 利子補給件数 ・小企業等経営改善資金利子補給金 7,243,364円 利子補給件数 ・中小企業資金融資預託貸付金 80,000,000円 ・中小企業資金融資未収補填金 -円												
関連事業(同一目的事業等)																				
コスト	R6年度(予算要求)		R5年度(当初予算)		R4年度(決算見込)		R3年度(決算)		R2年度(決算)											
	事業費合計		千円		0千円		82,893千円		146,864千円		91,298千円									
	内訳				・キャッシュレス決済ポイント還元事業委託料(第1弾)30,255,113円 ・キャッシュレス決済ポイント還元事業委託料(第2弾)52,637,600円		地域商店・子育て世帯支援事業補助金 86,348,389円 中小企業等事業継続支援金 60,500,000円 消耗品費 15,950円		・中小企業資金融資保証料補給金 1,120,600円											
	担当正職員	人	0	千円	0.0	人	0	千円	0.2	人	1,155	千円	0.3	人	1,666	千円	0.1	人	560	千円
	臨時職員等	人	報酬は事業費欄に記載		0.0	人	報酬は事業費欄に記載		0.0	人	報酬は事業費欄に記載		0.0	人	報酬は事業費欄に記載		0.0	人	0	千円
合計	0.0	人		0.0	人			0.2	人			0.3	人			0.1	人	560	千円	
総事業費	0千円		0千円		84,048千円		148,530千円		91,858千円											
財源内訳	国県支出金					75,987千円		49,016千円		0千円										
	地方債					0千円		0千円		0千円										
	その他特財					6,906千円		0千円		80,000千円										
	一般財源	0千円		0千円		1,155千円		99,514千円		11,858千円										
	財源合計	0千円		0千円		84,048千円		148,530千円		91,858千円										

事業シート(概要説明書)

予算事業名		中小企業等経営支援事業(新型コロナ対策)(繰越分)						事業開始年度		令和2年度		
								戦略 該当	×	市民提 案関連	×	
事業 実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度			
		地域商店・子育て世帯支援事業参加店舗数			/	/	/	269 / 269	/			
		現況値の時点					設定根拠	地域経済の循環を図る				
		中小企業等事業継続支援金申請件数			/	/	/	434 / 434	/			
		現況値の時点					設定根拠	市内事業所の事業継続を図る				
		キャッシュレス決済ポイント還元事業委託料(第1弾)参加店舗数			/	/	/	412 / 412	/			
	現況値の時点					設定根拠	地域経済の循環を図る					
	キャッシュレス決済ポイント還元事業委託料(第2弾)参加店舗数			/	/	/	557 / 557	/				
	現況値の時点					設定根拠	地域経済の循環を図る					
	単位当たりコスト	総事業費	/	申請件数・店舗数	千円				87	152		
事業 成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度			
		地域商店・子育て世帯支援事業消費喚起額、キャッシュレス決済ポイント還元事業消費喚起額(第1弾・第2弾)		十万	/	/	4,786 / 4,786	1,962 / 1,962	/			
		現況値の時点					設定根拠					
		中小企業等事業継続支援金支援金額		十万	/	/	/	605 / 605	/			
		現況値の時点					設定根拠					
		商工会会員数	1001	件	/	/	1,015 / 1,012 / 1,010	1,022 / 1,005	/			
現況値の時点	令和元年度				設定根拠	商工業を牽引する団体としての機能強化が必要。						
事業 の 自己 評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充							
	今後の事業 の方向性、課 題等	新型コロナウイルス感染症の拡大により、売り上げが減少した事業者の支援や落ち込んだ市内の消費を喚起するために実施したものであり、事業実施による市内経済の振興に一定の効果はあったと考える。										
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)		○館山市 ・企業支援補助金 1,728,000円 ・中小企業融資返済元金助成金 90,931,700円 ・中小企業融資保証料補給金 2,250,635円 ・中小企業融資利子補給金 25,998,134円 ○南房総市 ・地域商工業等経営活力創出支援金 169,638,263円 ・がんばる地域応援クーポン券 178,299,044円 ・事業用車両用燃料費高騰支援 8,660,000円										
特記事項		中小企業等経営支援事業(新型コロナ対策)(繰越分)で「鴨川お買い物スタンプラリー」「中小企業等事業回復支援金交付事業」を実施した。										

事業シート(概要説明書)

予算事業名	観光事務費				事業開始年度		平成16年度					
	戦略 該当		×		市民提 案関連		×					
上位施策事業名					5計No.							
					5か年計画上の 事業期間(令和)							
根拠法令等					この事業の 全体計画							
関係個別計画名					担当課名		商工観光課					
事務区分	1自治事務/2法定受託事務		1自治事務		係名		観光振興係					
実施の背景	観光事業全般にかかる事務費。 南房総地域半島振興広域連携促進協議会の観光振興事業により、本市を含む南房総地域への観光誘客を図る。											
目的 (何をどうしたいの か)	各種事業が効率的かつ効果的に行えるよう、観光事業全般に係る一般事務を適正に行う。 インバウンドを含む観光需要の増加を図り、市内経済の活性化に繋げる。											
事業概要	対象 (誰・何を 対象に)	市民、観光客				対象者数(全住民に対する割合)						
						0人 (0.0 %)						
	実施方法	1直接実施		1直接実施								
		2業務委託(全部・一部)										
		3指定管理(指定管理者)										
1補助金		2貸付(貸付先)										
第4次5か年 計画の内容												
事業内容 (手段、手法 など)	R6年度 (計画)	R5年度 (当初予算)	R4年度 (実績見込)	R3年度 (実績)	R2年度 (実績)							
		各種協議会負担金195千円 その他観光事務費 373千円	各種協議会負担金 194,000円 その他観光 事務費304,033円	観光事務業務を行う会 計年度任用職員 1,746,750円 地域おこし 協力隊の委嘱1,654,210 円 各種協議会負担金 304,250円 その他観光 事務費939,736円	観光事務業務を行う会 計年度任用職員 1,746,750円 地域おこし 協力隊の委嘱1,654,210 円 各種協議会負担金 304,250円 その他観光 事務費939,736円	駐車場管理、海岸美化 作業及び観光に係る事 務を行う。 ・駐車場の 維持管理 3,811,824円 駐車場収容台数 ・海岸 の美化作業 661,610円 海岸美化活動日数 ・そ の他観光事務 1,925,445円						
関連事業 (同一目的 事業等)												
コスト		R6年度 (予算要求)	R5年度 (当初予算)	R4年度 (決算見込)	R3年度 (決算)	R2年度 (決算)						
	事業費合計	千円	568 千円	498 千円	4,645 千円	6,399 千円						
	内訳	普通旅費215,000円 消耗品費143,000円 駐車料15,000円 日本自動車連盟負担金4,000円 日本の森・滝・渚全国協議会負担金37,000円 千葉県国際観光推進協議会負担金80,000円 ちばプロモーション協議会負担金10,000円 千葉県観光物産協会負担金27,000円 全国「道の駅」連絡会負担金20,000円 温泉所在都市協議会負担金7,000円 自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会負担金10,000円		普通旅費131,000円 消耗品費166,873円 駐車料6,160円 日本自動車連盟負担金4,000円 日本の森・滝・渚全国協議会負担金37,000円 千葉県国際観光推進協議会負担金80,000円 ちばプロモーション協議会負担金10,000円 千葉県観光物産協会負担金27,000円 全国「道の駅」連絡会負担金20,000円 温泉所在都市協議会負担金6,000円 自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会負担金10,000円		会計年度任用職員報酬1,590,470円 会計年度任用職員期末手当118,730円 謝礼金530,000円 地域おこし協力隊報償金1,000,000円 費用弁償210,410円 消耗品費133,176円 会計年度任用職員健康診断委託料15,700円 地域おこし協力隊支援委託料654,210円 公正証書作成委託料88,000円 日本自動車連盟負担金4,000円 日本の森・滝・渚全国協議会負担金9,000円 観光客動態調査事業負担金137,250円 千葉県国際観光推進協議会負担金80,000円 ちばプロモーション協議会負担金10,000円 千葉県観光物産協会負担金27,000円 全国「道の駅」連絡会負担金20,000円 温泉所在都市協議会負担金7,000円 自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会負担金10,000円		費用弁償 14,535円 消耗品費 207,909円 燃料費 64,865円 光熱水費 686,570円 修繕料 671,016円 その他手数料 4,400円 特定自主検査手数料 40,700円 自動車損害保険料 34,760円 傷害保険料 33,550円 清掃等委託料 400,000円 妙の浦周辺観光施設維持管理委託料 150,000円 夕夕間駐車場管理委託料 50,000円 観光施設清掃整備委託料 121,550円 植木等管理委託料 73,200円 土地借上料 3,725,424円 観光施設設置備用材料 36,400円 日本の森・滝・渚全国協議会負担金 30,000円 千葉県観光物産協会負担金 27,000円 全国「道の駅」連絡会負担金 20,000円 温泉所在都市協議会負担金 7,000円				
		人件費	担当正職員	0人	0.3人	0.3人	0.2人	0.1人				
		臨時職員等	0人	0.0人	0.0人	1.0人	5.0人					
	合計	0.0人	0.3人	0.3人	1.2人	5.1人						
総事業費	0千円	2,301千円	2,231千円	5,756千円	6,959千円							
財源内訳	国県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円						
	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円						
	その他特財	0千円	8千円	0千円	8千円	0千円						
	一般財源	0千円	2,293千円	2,231千円	5,748千円	6,959千円						
	財源合計	0千円	2,301千円	2,231千円	5,756千円	6,959千円						

事業シート(概要説明書)

予算事業名		観光事務費						事業開始年度		平成16年度	
								戦略 該当	×	市民提 案関連	×
事業 実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		協議会加盟件数	8	件	/	/	8	8	/	/	
			現況値の時点		令和3年度		設定根拠	加盟協議会件数の継続			
		地域おこし協力隊委嘱者数	1	名	/	/	0	1	1	/	/
			現況値の時点		令和3年度		設定根拠	4月1日現在の委嘱者数			
					/	/	/	/	/	/	/
		現況値の時点				設定根拠					
単位当たり コスト	総事業費	/	協議会加盟件 数	千円			279	720			
事業 成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		協議会への加盟件数	8	件	/	/	8	8	/	/	
			現況値の時点		令和3年度		設定根拠	加盟協議会件数の継続			
		地域おこし協力隊による活動日数	153	日	/	/	0	153	/	/	
			現況値の時点		令和3年度		設定根拠	活動日数			
					/	/	/	/	/	/	/
	現況値の時点				設定根拠						
事業 の 自己 評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充						
	今後の事業 の方向性、課 題等	・観光事業全般に係る一般事務の適性な執行に努める。									
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)	協議会加盟件数、協議会負担金(令和4年度) ・鴨川市 8件、194,000円 ・南房総市 4件、200,000円 ・館山市 16件、2,444,000円(広域連携、みなと関係含む)										
特記事項	・令和2年度までは、市営駐車場の維持管理や海岸美化活動支援に係る業務が本事業に含まれていたが、令和3年度に事業分割を行い、観光事務費、市営駐車場維持管理事業及び海岸美化活動支援事業に分割されている。 ・地域おこし協力隊による活動については、当初の目的が外国人観光客の誘致であったが、コロナ禍により、外国人の誘客が困難な状況となった。なお、令和3年8月をもって隊員の委嘱期間は終了している。										

事業シート(概要説明書)

予算事業名	海水浴場運営事業				事業開始年度		平成16年度			
					戦略 該当	×	市民提 案関連	×		
上位施策事業名	3-4 観光・リゾートの振興 観光・交流資源の整備充実				5計No.		30401			
					5か年計画上の 事業期間(令和)		3~7			
根拠法令等	鴨川市安全で安心な海水浴場の確保に関する条例			この事業の 全体計画						
関係個別計画名					担当課名		商工観光課			
事務区分	1自治事務/2法定受託事務		1自治事務		係名		観光振興係			
実施の背景	南房総において、夏は観光のハイシーズンであり、中でも、海水浴は、古くから夏の観光客誘致のための重要なコンテンツとなっている。こうした中で本市においては、市内に5箇所の海水浴場を開設し、安全、安心な海水浴環境の整備に努めている。									
目的 (何をどうしたいのか)	安全、安心、そして快適な海水浴場環境を整備することにより、夏の観光客誘致を図る。 なお、海水浴場内における新型コロナウイルス感染拡大防止のための、体温計やアルコール消毒液等の感染拡大防止用品を購入し対応する。									
対象 (誰・何を 対象に)	海水浴客				対象者数(全住民に対する割合)					
					0人 (0.0 %)					
実施方法	1直接実施		1直接実施							
	2業務委託(全部・一部)		千葉県レクリエーション都市開発(株) 他							
	3指定管理(指定管理者)									
	1補助金		直接補助の場合 (補助先)		間接補助の場合 (実施主体)					
2貸付(貸付先)										
第4次5か年 計画の内容	海水浴場監視体制を強化するため、ライフセーバー確保や監視所等の施設整備を行う。あわせて、鴨川市安全で安心な海水浴場の確保に関する条例に基づく条例違反者への指導及び周知を行う。									
事業概要	R6年度 (計画)		R5年度 (当初予算)		R4年度 (実績見込)		R3年度 (実績)		R2年度 (実績)	
	<ul style="list-style-type: none"> ●監視員、監視監、清掃員等の雇用8,637千円 ●監視業務委託(天津小湊地区のみ)5,429千円 ●海水浴場設備等設置撤去等業務委託(放送設備、シャワー、警備など)2,269千円 ●ライフセーバー宿舎、土地、機械機器、重機等の借上、備品ほか 6,757千円 		<ul style="list-style-type: none"> ●監視員等の雇用7,001千円 ●監視業務委託(天津小湊地区のみ)6,600千円 ●海水浴場設備等設置撤去等業務委託(放送設備、シャワー、ピロープ)1,799千円 ●清掃、警備委託728千円 ●海水浴場整備作業委託1,500千円 ●駐車場用地、宿舎借上904千円 ●その他経費3,780千円 		<ul style="list-style-type: none"> ●監視員等の雇用6,886,876円 ●監視業務委託(天津小湊地区のみ)6,270,000円 ●海水浴場設備等設置撤去等業務委託(放送設備、シャワー、ピロープ)1,775,730円 ●清掃、警備委託846,142円 ●海水浴場整備作業委託557,500円 ●駐車場用地、宿舎借上1,103,600円 ●その他経費3,237,093円 		<ul style="list-style-type: none"> ●監視員等の雇用5,983,277円 ●監視業務委託(天津小湊地区のみ)5,269,000円 ●海水浴場設備等設置撤去等業務委託(放送設備、シャワー、ピロープ)917,936円 ●清掃、警備委託 695,792円 ●駐車場用地、宿舎借上1,367,600円 ●その他経費 4,516,635円 		令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、市内海水浴場を全て不開設とした。各海岸においては安全対策として、下記事業を実施した。・巡回パトロール及び交通誘導 501,893円 ・海岸監視業務 4,972,000円 ・海岸清掃業務 201,593円 ・海岸への設備設置(トイレ、シャワー、AED、駐車場 など) 544,840円 ・注意喚起看板等の設置 542,152円	
関連事業 (同一目的 事業等)										
コスト	R6年度 (予算要求)		R5年度 (当初予算)		R4年度 (決算見込)		R3年度 (決算)		R2年度 (決算)	
	事業費合計		22,312 千円		20,677 千円		18,750 千円		6,762 千円	
内訳	千円		千円		千円		千円		千円	
	<ul style="list-style-type: none"> ・報酬(監視監、清掃員等)6,928,000円 ・旅費(監視監、清掃員等の費用弁償)73,000円 ・需用費(消耗品、燃料、光熱水、修繕等)1,327,000円 ・役務費(開栓手数料)27,000円 ・委託料(海岸清掃、警備、放送設備設置撤去、海岸監視、シャワー水道設備設置撤去、海岸整地、ピロープ設置撤去)10,627,000円 ・使用料及び賃借料(電話・土地・住宅・自動車・資材・船舶・AED)2,900,000円 ・原材料費113,000円 ・備品購入費317,000円 		<ul style="list-style-type: none"> ・報酬(監視監、清掃員等)6,814,140円 ・旅費(監視監、清掃員等の費用弁償)72,736円 ・需用費(消耗品、燃料、光熱水、修繕等)1,102,951円 ・役務費(開栓手数料)26,400円 ・委託料(海岸清掃、警備、放送設備設置撤去、海岸監視、シャワー水道設備設置撤去、海岸整地、ピロープ設置撤去)9,449,372円 ・使用料及び賃借料(電話・土地・住宅・自動車・資材・船舶・AED)2,970,328円 ・原材料費150,614円 ・備品購入費70,400円 ・補償、補填及び賠償金(事故賠償金)20,000円 		<ul style="list-style-type: none"> ・報酬(監視監、清掃員等)5,936,510円 ・旅費(監視監、清掃員等の費用弁償)46,767円 ・需用費(消耗品、燃料、光熱水、修繕等)1,138,919円 ・役務費(開栓手数料)17,600円 ・委託料(海岸清掃、警備、放送設備設置撤去、海岸監視、シャワー水道設備設置撤去、ピロープ設置撤去)6,882,728円 ・使用料及び賃借料(電話・土地・住宅・自動車・機械器具・資材・船舶・重機・AED)3,914,366円 ・原材料費192,350円 ・備品購入費621,000円 		<ul style="list-style-type: none"> ・費用弁償(監視監、清掃員) 27,220円 ・需用費(消耗品、燃料、光熱水、修繕等)499,442円 ・役務費(開栓手数料、保険)15,390円 ・委託料(海岸清掃、警備、シャワー、海岸監視)5,564,734円 ・使用料及び賃借料(土地、自動車、資材、重機、AED)573,712円 ・原材料費(整備材料)81,980円 			
人件費	担当正職員	0人	5,775千円	0.6人	3,465千円	0.5人	2,777千円	0.8人	4,482千円	
	臨時職員等	人	報酬は事業費欄に記載	57.0人	報酬は事業費欄に記載	63.0人	報酬は事業費欄に記載	41.0人	報酬は事業費欄に記載	
合計	0.0人		58.0人	63.6人	41.5人	16.8人	5,613千円			
総事業費	0千円		28,087千円		24,142千円		21,527千円		11,244千円	
財源	国県支出金	0千円		0千円		215千円		0千円		
	地方債	1,500千円		0千円		0千円		0千円		
	その他特財	11,400千円		0千円		9,400千円		0千円		
	一般財源	15,187千円		24,142千円		11,912千円		11,244千円		
	財源合計	0千円		28,087千円		24,142千円		21,527千円		11,244千円

事業シート(概要説明書)

予算事業名		海水浴場運営事業						事業開始年度		平成16年度	
								戦略 該当	×	市民提 案関連	×
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		指導件数	361	件	/	/	509	485	/	/	
			現況値の時点	令和元年度		設定根拠	指導件数(指導対象)の減少を目指す				
		救護等件数	126	件	/	/	6	4	/	/	
			現況値の時点	令和元年度		設定根拠	ライフセーバーによる救護活動状況				
		海水浴場開設箇所数	4	箇所	/	/	5	4	/	/	
		現況値の時点	令和元年度		設定根拠	海水浴場の開設状況					
	感染対策用品(マスク)購入数量	3000	枚	/	/	0	3,000	/	/		
		現況値の時点	令和3年度		設定根拠	新型コロナウイルス感染症対策の実施					
	単位当たりコスト	総事業費	/	指導件数	千円			47	44		
事業成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		海水浴場の利用者数	85,085	人	/ 86,000	/ 86,000	65,339 / 86,000	11,930 / 85,085	/	/	
			現況値の時点	令和元年度		設定根拠	海水浴客の増加				
		水難事故発生件数	0	件	/ 0	/ 0	0 / 0	1 / 0	/	/	
			現況値の時点	令和元年度		設定根拠	エリア内水難事故発生件数を0人に維持する				
		新型コロナウイルス感染症対策を実施した海水浴場箇所数	4	箇所	/	/	5	4	/	/	
	現況値の時点	令和3年度		設定根拠	海水浴場でのコロナウイルス感染症対策の実施						
事業の自己評価	自己評価(担当課による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			3要改善						
	今後の事業の方向性、課題等	海水浴場については、これまでどおりライフセーバーの設置等により利用者の安全を図るとともに、各海水浴場の特色を生かしながらSNSも含めた情報発信により誘客増加を図る。 海水浴場は夏の重要な観光コンテンツであり、廃止に対する地域の反対も大きいですが、時間をかけながら、利用客の少ない海水浴場の統廃合についても検討する。									
比較参考値(他自治体での類似事業の例など)	【令和4年度実績】 南房総市 10海水浴場 各31日間 総利用者数66,389人 館山市 4海水浴場 各37日間 総利用者数65,716人 鋸南町 5海水浴場 各23日間 総利用者数19,155人										
特記事項	令和4年度においては、鴨川エリア(前原、太海、江見)のライフセーバーに、新型コロナウイルス感染症が蔓延し、ライフセーバーの人員不足から同エリアの海水浴場を遊泳禁止とした期間(7月20日~7月26日)が7日間あった。										

事業シート(概要説明書)

予算事業名	観光街路灯整備・維持管理事業				事業開始年度		平成16年度			
	観光街路灯維持管理事業				戦略 該当	×	市民提 案関連	×		
上位施策事業名	3-4 観光・リゾートの振興				5計No.		30405			
	観光・交流資源の整備充実				5か年計画上の 事業期間(令和)		3~7			
根拠法令等	鴨川市ロマンチックタウン街路灯の設置及び管理に関する要綱、鴨川市観光街路灯建設事業費補助金交付要綱			この事業の 全体計画						
関係個別計画名					担当課名		商工観光課			
事務区分	1自治事務/2法定受託事務		1自治事務		係名		観光振興係			
実施の背景	本市においては、合併前より3つの街路灯協会により、街路灯の維持管理が行われてきた。合併後、3つの街路灯協会の合併を検討した経緯もあるが、諸案件の違いにより困難であったため、せめて、3つの街路灯協会で統一した街路灯を設置することが合意された。こうした中で、天津地区及び小湊地区については、新たな統一された街路灯へ更新されたが、鴨川地区については、街路灯協会の会員数の減少が激しく、協会主導での更新が困難なことから、市にて更新整備を進めることとなった。また、鴨川街路灯協会は会員数の減少により、街路灯の維持管理も困難な状況となったことから、令和3年度より市が街路灯の維持管理を行うこととなり、それに伴い鴨川街路灯協会は令和3年10月22日をもって解散となった。									
目的 (何をどうしたいのか)	観光街路灯の維持管理を適正に行い、観光地としてのイメージアップを図るとともに、安全・安心な住空間を提供する。また、老朽化した街路灯の更新の際は、設置箇所の見直しや防犯灯や道路照明灯への切り替えなどの検討を行い、更新整備の適正化を図る。									
事業概要	対象 (誰・何を 対象に)	天津街路灯協会、小湊街路灯協会、市民				対象者数(全住民に対する割合)				
						0人 (0.0 %)				
	実施方法	1直接実施	1直接実施							
		2業務委託(全部・一部)	鴨川市街路灯保守協会 他							
		3指定管理(指定管理者)								
	1補助金	直接補助の場合 (補助先)	各街路灯協会		間接補助の場合 (実施主体)					
2貸付(貸付先)										
第4次5か年 計画の内容	・鴨川地区の街路灯更新整備 ・維持管理費用の一部を補助									
事業内容 (手段、手法 など)	R6年度 (計画)	R5年度 (当初予算)	R4年度 (実績見込)	R3年度 (実績)	R2年度 (実績)					
	◆鴨川地区街路灯リース料:9,842千円/年※保守含む※10年) ◆街路灯協会補助金:1,178千円(天:874千円、小:304千円) ◆維持管理費:2,000千円(電:1,650千円、修:350千円)	◆鴨川地区街路灯維持管理13,524千円 ◆天津街路灯協会補助金922千円 ◆小湊街路灯協会補助金320千円	◆鴨川地区街路灯維持管理12,558,834円 ◆LED街路灯整備計画策定業務委託料6,625,300円 ◆天津街路灯協会補助金874,000円 ◆小湊街路灯協会補助金304,000円	◆街路灯協会補助金1,178,000円 ◆維持管理費11,268,306円	◆街路灯維持管理費5,237,179円 管理基数:711基 ・天津街路灯協会補助金 874,000円 管理基数:437基 ・小湊街路灯協会補助金304,000円 管理基数:152基 ・鴨川街路灯協会補助金 3,199,000円 管理基数:711基					
関連事業 (同一目的 事業等)										
コスト		R6年度 (予算要求)	R5年度 (当初予算)	R4年度 (決算見込)	R3年度 (決算)	R2年度 (決算)				
	事業費合計	千円	14,766 千円	20,362 千円	12,446 千円	9,614 千円				
	内訳		光熱水費(電気)12,741,000円 修繕料287,000円 損害賠償保険料(当て逃げ、賠償責任保険)146,000円 街路灯撤去工事 350,000円 天津街路灯協会補助金922,000円 小湊街路灯協会補助金320,000円	光熱水費(電気)11,790,964円 修繕料442,820円 損害賠償保険料(当て逃げ保険)28,050円 LED街路灯整備計画策定業務委託料6,625,300円 街路灯撤去工事 297,000円 天津街路灯協会補助金874,000円 小湊街路灯協会補助金304,000円	光熱水費(電気)8,387,196円 修繕料2,853,060円 損害賠償保険料(当て逃げ保険)28,050円 天津街路灯協会補助金874,000円 小湊街路灯協会補助金304,000円	街路灯電気代 3,719,979円 街路灯修繕(球切れ交換等)1,487,500円 損害賠償保険料(当て逃げ保険)29,700円 天津街路灯協会補助金 874,000円 小湊街路灯協会補助金 304,000円 鴨川街路灯協会補助金 3,199,000円				
	人件費	担当正職員	0人 千円	0.4人 2,310 千円	0.3人 1,733 千円	0.2人 1,111 千円	0.1人 560 千円			
	臨時職員等	0人 千円	0.0人 千円	0.0人 千円	0.0人 千円	0.0人 千円	0.0人 千円			
合計	0.0人 千円	0.4人 千円	0.3人 千円	0.2人 千円	0.1人 560 千円					
総事業費	0 千円	17,076 千円	22,095 千円	13,557 千円	10,174 千円					
財源 内訳	国県支出金	千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円				
	地方債	千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円				
	その他特財	千円	6,000 千円	18,000 千円	0 千円	0 千円				
	一般財源	0 千円	11,076 千円	4,095 千円	13,557 千円	10,174 千円				
	財源合計	0 千円	17,076 千円	22,095 千円	13,557 千円	10,174 千円				

事業シート(概要説明書)

予算事業名		観光街路灯整備・維持管理事業		事業開始年度		平成16年度				
		観光街路灯維持管理事業		戦略 該当	×	市民提 案関連	×			
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度	
		街路灯更新件数(鴨川地区)	0	基	/ -	/ -	0 / -	0 / 711	/	
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	維持管理コストの削減を図るため単年度で更新を行う。		
		補助対象街路灯基数(天津地区)	437	基	/ 437	/ 437	437 / 437	437 / 437	/	
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	現状維持		
		補助対象街路灯基数(小湊地区)	152	基	/ 152	/ 152	152 / 152	152 / 152	/	
		現況値の時点		令和元年度		設定根拠	現状維持			
				/	/	/	/	/		
		現況値の時点				設定根拠				
	単位当たりコスト	総事業費	補助対象街路灯基数	千円			39	23		
事業成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
	LED照明灯設置基数(鴨川地区)		基	/ -	/ -	0 / -	0 / 711	/		
		現況値の時点		令和元年度		設定根拠	維持管理コストの削減を図るため単年度で更新を行う。			
				/	/	/	/	/		
		現況値の時点				設定根拠				
事業の自己評価	自己評価(担当課による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			3要改善					
	今後の事業の方向性、課題等	<p>天津・小湊地区は、各街路灯協会を主体として、平成25年から26年にかけて街路灯の更新整備が行われ維持管理を行っている。しかし、各街路灯協会の会員数は減少傾向にあり、今後、街路灯の維持管理が困難になる可能性があるとの報告を受けており、協会主導による街路灯維持管理の方向性が課題となっている。</p> <p>なお、老朽化の著しい旧鴨川市域設置の街路灯の更新については、適正な整備更新が行われるよう、令和4年度業務委託により作成した基礎資料を基に、LED街路灯整備計画の策定を行い、街路灯の更新を計画に基づき進めていく。</p>								
比較参考値(他自治体での類似事業の例など)	<p>【平成28年度～参考】近隣自治体の観光街路灯設置状況</p> <p>勝浦市 観光街路灯無し(防犯灯、道路照明灯、商店街の照明(街路灯組合))</p> <p>館山市 観光街路灯無し(防犯灯、道路照明灯)</p> <p>南房総市 観光街路灯無し(全てLED化し、防犯灯として建設課で一元管理)</p> <p>※富山地区に農林水産省補助金を活用した街路灯あり</p>									
特記事項	<p>旧鴨川市域に設置されている街路灯については、街路灯協会の会員が年々減少しているなか、老朽化が著しい街路灯を協会にて維持管理していくことに限界を迎えていたことから、令和3年度からは市が直接維持管理を行うこととなり、鴨川市街路灯協会については令和3年10月22日をもって解散となった。</p>									

事業シート(概要説明書)															
予算事業名	広域連携事業						事業開始年度		平成16年度						
							戦略 該当	○	市民提 案関連	×					
上位施策事業名	3-4 観光・リゾートの振興 観光客受け入れ態勢強化						5計No.		30412						
							5か年計画上の 事業期間(令和)		3~7						
根拠法令等	-						この事業の 全体計画								
関係個別計画名							担当課名		商工観光課						
事務区分	1自治事務/2法定受託事務		1自治事務				係名		観光まちづくり推進 係						
実施の背景	市域を越えた広域エリアを観光地として捉え、他市町と連携したプロモーション等を展開していくことで、魅力ある情報を効果的に発信できるほか、費用及び事務手続きの点からも市単独ではなく広域的に実施することが効率的である。														
目的 (何をどうしたいのか)	南房総観光連盟、外房観光連盟、宿泊・滞在型観光推進協議会など広域的な連携による観光キャンペーン等を実施し、観光誘客を図る。														
事業概要	対象 (誰・何を 対象に)						国内観光客及び外国人観光客								
							対象者数(全住民に対する割合)								
							0人 (0.0 %)								
	実施方法						1直接実施								
							2業務委託(全部・一部)								
							3指定管理(指定管理者)								
							1補助金		直接補助の場合 (補助先)		各広域連携協議会		間接補助の場合 (実施主体)		
	2貸付(貸付先)														
	第4次5か年 計画の内容						宿泊・滞在型観光推進事業 その他広域連携事業								
	事業内容 (手段、手法 など)						R6年度 (計画)		R5年度 (当初予算)		R4年度 (実績見込)		R3年度 (実績)		R2年度 (実績)
南房総観光連盟、外房観光連盟、宿泊・滞在型観光推進協議会による各種観光誘客事業などの実施							南房総観光連盟、外房観光連盟、宿泊・滞在型観光推進協議会による各種観光誘客事業などの実施		宿泊・滞在型観光推進協議会(安房3市1町及び富津市)、南房総観光連盟(安房3市1町)及び外房観光連盟(鴨川市、勝浦市、いすみ市、大多喜町及び御宿町)での観光プロモーション等事業を広域的に実施した。		宿泊・滞在型観光推進協議会(安房3市1町及び富津市)、南房総観光連盟(安房3市1町)及び外房観光連盟(鴨川市、勝浦市、いすみ市、大多喜町及び御宿町)での観光プロモーション等事業を広域的に実施した。		宿泊・滞在型観光推進協議会(鴨川市、館山市、南房総市、鋸南町及び富津市)、南房総観光連盟(鴨川市、館山市、南房総市及び鋸南町)及び外房観光連盟(鴨川市、勝浦市、いすみ市、大多喜町及び御宿町)での観光プロモーション等事業を広域的に実施する。 ・宿泊・滞在型観光推進協議会 780,000円 実施事業数 東京湾フェリーと連携した各種キャンペーン、各種モニターツアー、実証ツアーを行う。 ・南房総観光連盟 330,000円 実施事業数 観光PR、サイクルツーリズム、観光パンフレット等の作成を行う。 ・外房観光連盟 115,000円 実施事業数		
関連事業 (同一目的 事業等)															
コスト	R6年度 (予算要求)		R5年度 (当初予算)		R4年度 (決算見込)		R3年度 (決算)		R2年度 (決算)						
	事業費合計		千円		1,260 千円		1,040 千円		1,220 千円		1,225 千円				
	内訳		宿泊・滞在型観光推進協議会負担金 790,000円 南房総観光連盟負担金 325,000円 外房観光連盟負担金 115,000円 県外視察研修負担金 30,000円		宿泊・滞在型観光推進協議会負担金 790,000円 南房総観光連盟負担金 250,000円		宿泊・滞在型観光推進協議会負担金 780,000円 南房総観光連盟負担金 325,000円 外房観光連盟負担金 115,000円		宿泊・滞在型観光推進協議会負担金 780,000円 南房総観光連盟負担金 330,000円 外房観光連盟負担金 115,000円						
	人件費		担当正職員		0人 千円		0.5人 2,888 千円		0.5人 2,888 千円		0.3人 1,666 千円				
			臨時職員等		0人 千円		0.0人 千円		0.0人 千円		0.0人 千円				
			合計		0.0人 千円		0.5人 千円		0.3人 千円		0.6人 3,361 千円				
総事業費		0 千円		4,148 千円		3,928 千円		2,886 千円		4,586 千円					
財源 内訳	国県支出金		千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円				
	地方債		千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円				
	その他特財		千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円				
	一般財源		0 千円		4,148 千円		3,928 千円		2,886 千円		4,586 千円				
	財源合計		0 千円		4,148 千円		3,928 千円		2,886 千円		4,586 千円				

事業シート(概要説明書)

予算事業名		広域連携事業		事業開始年度		平成16年度				
				戦略 該当	○	市民提 案関連	×			
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度	
		広域連携により実施した年間事業数	26	回	/ 30	/ 30	15 / 30	11 / 30	/	
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	キャンペーン以外の実施事業数		
		観光宣伝キャンペーンの年間実施数	31	回	/ 25	/ 25	17 / 23	3 / 20	/	
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	広域連盟等によるキャンペーン実施数		
				/	/	/	/	/	/	
		現況値の時点				設定根拠				
	単位当たりコスト	総事業費	/	広域連携により実施した年間事業数	千円			262	262	
	事業成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度
			観光入込客数	2,477	千人	/ 2,901	/ 2,789	2,534 / 2,656	1,993 / 2,415	/
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	旅行ニーズの変化による旅行者増		
宿泊客数			691	千人泊	/ 743	/ 676	718 / 614	497 / 512	/	
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	旅行ニーズの変化による旅行者増		
				/	/	/	/	/	/	
	現況値の時点				設定根拠					
事業の自己評価	自己評価(担当課による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			3要改善					
	今後の事業の方向性、課題等	市単独ではなく、広域的にプロモーション等を行うことで、効率的な事業実施が可能となっていることから、本事業は継続していくこととする。一方で、南房総観光連盟と宿泊・滞在型観光推進協議会の構成団体のほとんどが重複しているため、両団体の役割の整理は必要と考える。 実施している取組がどの程度成果指標に繋がっているか事業の効果検証を行う必要がある。								
比較参考値(他自治体での類似事業の例など)	各連盟の負担金一覧 ・宿泊・滞在型観光推進協議会負担金(館山市1,120,000円、富津市1,040,000円、鴨川市790,000円、南房総市880,000円、鋸南町170,000円) ・南房総観光連盟負担金(館山市250,000円、鴨川市325,000円、南房総市335,000円、鋸南町220,000円) ・外房観光連盟負担金(鴨川市115,000円、勝浦市90,000円、いすみ市90,000円、御宿町70,000円、大多喜町45,000円)									
特記事項	令和4年度及び5年度は宿泊・滞在型観光推進協議会の事務局を鴨川市が担当しており、これに伴い正職員の人工が増減している。									

事業シート(概要説明書)													
予算事業名	海辺の魅力づくり推進事業						事業開始年度		平成28年度				
							戦略 該当	○	市民提 案関連	×			
上位施策事業名	3-4 観光・リゾートの振興 観光・交流資源の整備充実						5計No.		30408				
							5か年計画上の 事業期間(令和)		3~7				
根拠法令等							この事業の 全体計画	前原横渚海岸周辺の魅力づくりに関する 計画					
関係個別計画名							担当課名		商工観光課				
事務区分	1自治事務/2法定受託事務		1自治事務				係名		観光まちづくり推進係				
実施の背景	前原・横渚海岸は日本の渚百選に選ばれながらも、前原海水浴場における海水浴客数は年々減少しており、周辺のサーフポイントにおける入込数についても減少となっている。また、後背地にあるかつて賑わいを見せていた商店街も、現在では営業店舗も少なく、多くの空き店舗が発生するなど、周辺地域の賑わいが消失しつつある状況となっており、その対策が求められている。												
目的 (何をどうしたいのか)	美しい海岸を有する鴨川市の特性を活かし、前原横渚海岸を核にフィッシャリーナからプロムナードを経て、市民会館、市営プール、東条海岸に至るまでの一帯の魅力の増進、加えて、商業環境の整備により商業機能の活性化を図ることも含めた、前原横渚海岸周辺の魅力づくりを推進する。												
事業概要	対象 (誰・何を 対象に)	前原横渚海岸周辺地域利用者						対象者数(全住民に対する割合)		0人 (0.0 %)			
	実施方法	1直接実施											
		2業務委託(全部・一部)		(株)NTTデータ経営研究所、(株)センク21									
		3指定管理(指定管理者)											
		1補助金		直接補助の場合 (補助先)		間接補助の場合 (実施主体)							
2貸付(貸付先)													
第4次5か年 計画の内容	・レクリエーション機会の提供 ・通年でのイベント誘致 ・魅力体験広場の維持管理 ・エリアマネジメントセンターの整備検討 ・施設管理手法の検討												
事業内容 (手段、手法 など)	R6年度 (計画)	R5年度 (当初予算)	R4年度 (実績見込)	R3年度 (実績)	R2年度 (実績)								
	◆魅力体験広場(維持管理費:1,000千円、樹木管理:1,500千円、イベント誘致、活用方針検討)	◆海辺のランドデザインの策定	◆海辺のランドデザイン策定に向けた各種取組の実施 ◆魅力体験広場の利活用事業に係る鴨川漁港土地利用計画変更資料の作成	◆魅力体験広場休憩施設建設 30,955,000円	◆魅力体験広場内休憩施設設計委託料 2,585,000円 魅力体験広場内休憩施設整備に係る設計業務・プロジェクトマネジメント体制強化委託業務 19,404,000円 前原横渚海岸周辺の魅力づくりに関する計画の計画推進に係る業務委託・民間参入可能性調査委託料 4,906,000円 旧市民会館周辺地域への民間事業者参入可能性調査・海辺拠点体制整備補助金 5,239,000円 魅力体験広場の賑わい創出に必要な試行事業実施に係る補助事業								
関連事業 (同一目的 事業等)													
コスト	R6年度 (予算要求)		R5年度 (当初予算)		R4年度 (決算見込)		R3年度 (決算)		R2年度 (決算)				
	事業費合計		0 千円		8,558 千円		30,955 千円		32,143 千円				
	内訳		・ランドデザイン作成業務委託料6,094,000円 ・鴨川漁港土地利用計画変更資料作成業務委託料2,464,000円 ・建築確認検査手数料12,000円 ・監理委託料 693,000円 ・海辺エリア拠点整備工事 30,250,000円 ・設計委託料 2,585,000円 ・建築確認申請手数料 9,000円 ・プロジェクトマネジメント体制強化委託料 19,404,000円 ・民間参入可能性調査委託料 4,906,000円 ・海辺拠点体制整備補助金 5,239,000円										
	人件費	担当正職員	0人	0.3人	0.3人	0.1人	0.7人						
		臨時職員等	0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人						
合計	0.0人	0.3人	0.3人	0.1人	0.7人								
総事業費	0 千円	1,733 千円	10,291 千円	31,510 千円	36,064 千円								
財源 内訳	国県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	15,125 千円	4,906 千円							
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	13,400 千円	0 千円							
	その他特財	0 千円	0 千円	6,000 千円	0 千円	0 千円							
	一般財源	0 千円	1,733 千円	4,291 千円	2,985 千円	31,158 千円							
	財源合計	0 千円	1,733 千円	10,291 千円	31,510 千円	36,064 千円							

事業シート(概要説明書)

予算事業名		海辺の魅力づくり推進事業							事業開始年度		平成28年度	
									戦略 該当	○	市民提 案関連	×
事業 実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度			
		レクリエーション等実施件数	2	件	/ 4	/ 4	0 / 3	0 / 3	/			
		現況値の時点	令和元年度		設定根拠		試行事業の拡大・定着化及び新規コンテンツの造成を目指す。					
		イベント開催件数	3	件	/ 5	/ 5	0 / 4	0 / 4	/			
		現況値の時点	令和元年度		設定根拠		既存イベントの拡大及び新規イベントの造成を行いシーズン毎の開催を目指す。					
		整備した施設数	-	施設	/ 0	/ 0	0 / 0	1 / -	/			
		現況値の時点	-		設定根拠		広場内に設置した施設の数					
単位当たり コスト	総事業費	/	整備した施設 数	千円	0			31,510				
事業 成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度			
		前原海水浴場及び周辺サーフ ポイントにおける入込客数	76,993	人	/ 110,000	/ 105,000	89,593 / 100,000	46,408 / 95,000	/			
		現況値の時点	令和元年度		設定根拠		平常時における過去5年のピーク時を目標値とした(H27)					
		海岸におけるレクリエーション参 加者数	601	人	/ 740	/ 705	0 / 670	0 / 635	/			
		現況値の時点	令和元年度		設定根拠		現状から概ね3割の増加を目指す。					
事業の 自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充							
	今後の事業 の方向性、課 題等	令和4年度は、前原横渚海岸周辺地域の将来像を描くランドデザインを策定するため、高校生ワークショップ、関係団体との意見交換会、海辺のランドデザインシンポジウムの開催などを行い、ランドデザイン原案を取りまとめた。 令和5年度は、パブリックコメント等の手続きを経て、ランドデザインの策定に取り組み、将来像実現のための具体的な取組を検討していく。 本事業は、鴨川市の観光まちづくりにおける主要な事業の一つであることから、継続して実施していくこととする。										
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)												
特記事項		魅力体験広場の維持管理に係る事業については、令和3年度から予算事業「魅力体験広場維持管理事業」に必要経費を計上して実施している。										

事業シート(概要説明書)

予算事業名	市営駐車場維持管理事業				事業開始年度		平成16年度														
					戦略該当	×	市民提案関連	×													
上位施策事業名	3-4 観光・リゾートの振興 観光・交流資源の整備充実				5計No.		30402														
					5か年計画上の事業期間(令和)		3~7														
根拠法令等	鴨川市営駐車場の設置及び管理に関する条例			この事業の全体計画																	
関係個別計画名					担当課名		商工観光課														
事務区分	1自治事務/ 2法定受託事務 1自治事務			係名		観光振興係															
実施の背景	市営駐車場の適正な維持管理を行い、道路交通の円滑化を図り、市民、事業者、観光客等の利便性の向上を図る。																				
目的(何をどうしたいのか)	市民や事業者、観光客のための駐車場を適正に維持管理することで、利便性の確保、商工、観光振興の向上を図る。																				
事業概要	対象(誰・何を対象に)	市民、事業者、観光客				対象者数(全住民に対する割合)															
						0人 (0.0 %)															
	実施方法	1直接実施	1直接実施																		
		2業務委託(全部・一部)	芝町内会、(公社)鴨川市シルバー人材センター																		
		3指定管理(指定管理者)																			
		1補助金	直接補助の場合(補助先)			間接補助の場合(実施主体)															
		2貸付(貸付先)																			
	第4次5か年計画の内容	市民や事業者、観光客のための駐車場を整備する。併せて、市営駐車場の維持管理計画の策定に向けて有料化を検討する。																			
	事業内容(手段、手法など)	R6年度(計画)	R5年度(当初予算)	R4年度(実績)	R3年度(実績)	R2年度(実績)															
		●駐車場用地に係る土地借上料(中央通り296千円、小湊駅前3,683千円、二日間18千円)●清掃委託料等(二日間50千円、芝浜13千円)●駐車場街灯電気料(中央通り16千円)●原材料48千円●市営駐車場の有料化を推進する。	●駐車場用地の借上3,997千円(二日間18千円、小湊駅前3,683千円、中央通り296千円)●清掃・管理等の委託173千円(清掃等委託123千円、二日間管理委託50千円)●その他維持管理費188千円(消耗品、電気料、修繕料、原材料費)	●駐車場用地の借上3,996,876円(二日間17,376円、小湊駅前3,683,100円、中央通り296,400円)●清掃・管理等の委託138,784円(二日間50,000円、芝浜39,920円、中央通り48,864円)●その他維持管理費92,085円(消耗品、電気料、原材料費)	●駐車場用地の借上3,996,876円(二日間17,376円、小湊駅前3,683,100円、中央通り296,400円)●清掃等の委託112,140円(二日間50,000円、芝浜16,540円、中央通り45,600円)●その他維持管理費212,453円(消耗品、電気料、修繕等)	●中央通り駐車場用地に係る土地借上料296,400円 月平均利用台数・中央通り駐車場街灯電気料 14,036円 ※中央通り駐車場街灯電気料14,036円は商工事務費に計上															
関連事業(同一目的事業等)																					
コスト	R6年度(予算要求)		R5年度(当初予算)		R4年度(決算)		R3年度(決算)		R2年度(決算)												
	事業費合計		千円		4,358 千円		4,228 千円		4,321 千円		310 千円										
	内訳				消耗品費20,000円、光熱水費22,000円、修繕料100,000円、清掃等委託料123,000円、二日間駐車場管理委託料50,000円、土地借上料3,997,000円、観光施設整備用材料46,000円		消耗品費26,110円、光熱水費20,105円、清掃等委託料88,784円、二日間駐車場管理委託料50,000円、土地借上料3,996,876円、観光施設整備用材料45,870円		消耗品費19,646円、光熱水費15,201円、修繕料136,030円、二日間駐車場管理委託料50,000円、観光施設清掃整備委託料62,140円(中央通り45,600円、芝浜16,540円)、土地借上料3,996,876円(二日間17,376円、小湊駅前3,683,100円、中央通り296,400円)、観光施設整備用材料41,576円		●中央通り駐車場用地に係る土地借上料296,400円										
	人件費	担当正職員	人	0	千円	0.3	人	1,733	千円	0.2	人	1,155	千円	0.2	人	1,111	千円	0.0	人	0	千円
		臨時職員等	人		千円	0.0	人		千円	0.0	人		千円	0.0	人		千円	0.0	人	0	千円
		合計	0.0	人		0.3	人		0.2	人		0.2	人		0.0	人		0.0	人	0	千円
	総事業費		0 千円		6,091 千円		5,383 千円		5,432 千円		310 千円										
	財源内訳	国県支出金	千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円										
		地方債	千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円										
		その他特財	千円		705 千円		706 千円		588 千円		0 千円										
一般財源		0 千円		5,386 千円		4,677 千円		4,844 千円		310 千円											
財源合計		0 千円		6,091 千円		5,383 千円		5,432 千円		310 千円											

事業シート(概要説明書)

予算事業名		市営駐車場維持管理事業							事業開始年度		平成16年度			
									戦略 該当	×	市民提 案関連	×		
事業 実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度					
		駐車可能台数 ①芝浜125②二 夕間73③清澄一15④清澄二121 ⑤小湊160⑥西口38⑦中央39	571	台	/	571	/	571	/	571	/	571		
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠		市営駐車場の駐車可能台数					
		有料化台数	39	台	/	39	/	39	14	/	39	12	/	39
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠		有料化を達成できた台数					
		管理している駐車場の数	7	箇所	/		/	7	7	/	7	7	/	7
		現況値の時点		令和元年度		設定根拠		市営駐車場の箇所数						
		現況値の時点				設定根拠								
	単位当たり コスト	総事業費	/	駐車可能台数	千円				9		10			
	事業 成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度				
駐車可能台数 ①芝浜125②二 夕間73③清澄一15④清澄二121 ⑤小湊160⑥西口38⑦中央39			571	台	/	571	/	571	/	571	/	571		
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠		市営駐車場の駐車可能台数					
維持管理費の縮減					/		/	3,522,745	/	3,733,469	/			
			現況値の時点				設定根拠		維持管理費と歳入額(使用料)の差額					
			現況値の時点				設定根拠							
事業 の 自己 評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			3要改善									
	今後の事業 の方向性、課 題等	市民や事業者、観光客の利便性の確保を図るため、市営駐車場の適正な管理運営を行い、必要に応じて市営駐車場の整備を行う。 なお、駐車場の有料化については、市内駐車場の利用状況や管理状況等を勘案して、検討を進めていく。												
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)	市営駐車場の箇所数、市営駐車場の収容台数(合計)(令和4年度) ・鴨川市 7件、571台 ・南房総市 19件、856台 ・館山市 該当なし													
特記事項	平成18年度から中央通り駐車場の管理を指定管理に移行し、鴨川市商工会を指定管理者として管理運営を行ってきたが、令和3年度より市直営に戻している。 なお、指定管理期間中は、指定管理者が駐車場利用料を利用料金として徴収し、市に徴収された金額から指定管理料相当分として360,000円を控除した額を雑入として納入していた。													

事業シート(概要説明書)

予算事業名	観光施設等維持管理事業				事業開始年度		平成16年度				
					戦略 該当	×	市民提 案関連	×			
上位施策事業名	3-4 観光・リゾートの振興 観光・交流資源の整備充実				5計No.		30403				
					5か年計画上の 事業期間(令和)		3~7				
根拠法令等					この事業の 全体計画						
関係個別計画名					担当課名		商工観光課				
事務区分	1自治事務/ 2法定受託事務		1自治事務		係名		観光振興係				
実施の背景	観光地としての魅力アップのため、施設の整備・充実が必要となる。また、設置から10年以上経過している施設も多く、それら施設の修繕等の維持管理や建て替え等の計画も必要となっている。										
目的 (何をどうしたいのか)	観光公衆トイレの施設整備や周遊ルートの整備に合わせた案内看板の設置などを進め、観光関連施設の充実を図る。										
対象 (誰・何を 対象に)	観光客、市民				対象者数(全住民に対する割合)						
					0 人 (0.0 %)						
実施方法	1直接実施		1直接実施								
	2業務委託(全部・一部)		小湊妙の浦遊覧船協業組合、(公社)鴨川市シルバー人材センター 他								
	3指定管理(指定管理者)		(一社)鴨川市観光協会								
	1補助金		直接補助の場合 (補助先)			間接補助の場合 (実施主体)					
	2貸付(貸付先)										
第4次5か年 計画の内容	観光拠点における観光公衆トイレや駐車場の整備 既存景勝地の環境整備 ルート整備 観光看板整備										
事業概要	事業内容 (手段、手法 など)	R6年度 (計画)	R5年度 (当初予算)	R4年度 (実績)	R3年度 (実績)	R2年度 (実績)					
		●清掃員雇用198千円● 謝礼20千円●光熱水費 565千円●修繕200千円 ●鯛の浦遊歩道維持管 理300千円●観光会館指 定管理350千円●清掃委 託182千円●土地借り上 げ(支所脇倉庫)25千円 ●整備材料3千円●二タ 間海岸トイレ改修工事	●清掃員雇用231千円 ●鯛の浦周辺観光施設維持 管理委託280千円 ●観光会館指定管理350千円 ●施設清掃整備委託195千円 ●トイレ(二日間、平塚)維持管 理費237千円 ●土地借上(支所脇倉庫)25千 円 ●太海駅仮設トイレ設置930千 円 ●その他施設管理費1,074千円	●清掃員雇用220,693円 ●鯛の浦周辺観光施設維持 管理委託280,000円 ●観光会館指定管理 350,000円 ●施設清掃整備委託 170,744円 ●二日間海岸トイレ維持管 理費154,000円 ●土地借上(支所脇倉庫) 24,948円 ●その他施設管理費 1,255,453円	●清掃員雇用126,264円 ●鯛の浦周辺観光施設維持 管理委託280,000円 ●観光会館指定管理350,000 円 ●施設清掃整備委託170,288 円 ●土地借上(支所脇倉庫) 24,948円 ●その他施設管理費890,977 円 ●鯛の浦遊歩道トイレ整備に 向けた調整(小湊)	清澄植物公園トイレ改修 工事 8,118,000円					
関連事業 (同一目的 事業等)	観光施設等維持管理事業(新型コロナ対策)(繰越)										
コスト	事業費合計	R6年度 (予算要求)	R5年度 (当初予算)	R4年度 (決算)	R3年度 (決算)	R2年度 (決算)					
		千円	3,322 千円	2,456 千円	1,842 千円	8,118 千円					
	内訳	会計年度任用職員報酬205,000円 謝 礼金20,000円 費用弁償26,000円 消 耗品費10,000円 光熱水費844,000円 修繕料200,000円 浄化槽保守管理委 託料60,000円 浄化槽清掃委託料 177,000円 妙の浦周辺観光施設維持 管理委託料280,000円 天津小湊観光 会館指定管理料350,000円 観光施設 清掃整備委託料195,000円 土地借上 料25,000円 仮設トイレ設置工事 799,000円 水道加入者負担金131,000 円		会計年度任用職員報酬195,544円 謝 礼金20,000円 費用弁償25,149円 消 耗品費6,956円 光熱水費760,997円 修繕料467,500円 浄化槽保守管理委 託料22,000円 浄化槽清掃委託料 132,000円 妙の浦周辺観光施設維持 管理委託料280,000円 天津小湊観光 会館指定管理料350,000円 観光施設 清掃整備委託料170,744円 土地借上 料24,948円		会計年度任用職員報酬 114,312円 謝礼金20,000円 費用弁償11,952円 需用費 (光熱水・修繕)870,977円 妙の浦周辺観光施設維持 管理委託料280,000円 天 津小湊観光会館指定管理 料350,000円 観光施設清 掃整備委託料170,288円 土地借上料24,948円		観光トイレ改修工事 8,118,000円			
	人件費	担当正職員	人	0 千円	0.3 人	1,733 千円	0.3 人	1,733 千円	0.3 人	1,666 千円	0.1 人
臨時職員等		人	報酬は事業費欄に記載	0.0 人	報酬は事業費欄に記載	1.0 人	報酬は事業費欄に記載	2.0 人	報酬は事業費欄に記載	0.0 人	0 千円
合計		0.0 人		0.3 人		1.3 人		2.3 人		0.1 人	560 千円
総事業費	0 千円	5,055 千円	4,189 千円	3,508 千円	8,678 千円						
財源 内訳	国県支出金	千円	0 千円	0 千円	0 千円	5,412 千円	観光地魅力アップ整備事業補助金				
	地方債	千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,600 千円					
	その他特財	千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円					
	一般財源	0 千円	5,055 千円	4,189 千円	3,508 千円	666 千円					
	財源合計	0 千円	5,055 千円	4,189 千円	3,508 千円	8,678 千円					

事業シート(概要説明書)

予算事業名		観光施設等維持管理事業						事業開始年度		平成16年度		
								戦略 該当	×	市民提 案関連	×	
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度			
		整備事業の実績数	0	件	/	/	0 / 2	0 / 0	/			
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	整備実施予定数				
		管理している観光公衆トイレ数	13	箇所	/	/	15 / 13	13 / 13	/			
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	観光公衆トイレ設置数				
					/	/	/	/	/	/		
		現況値の時点				設定根拠						
	単位当たり コスト	総事業費	/	整備事業の実績数	千円			0	0			
	事業成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
			観光入込客数	2,477	千人	/	2,901	/	2,789	2,534 / 2,656	1,993 / 2,415	/
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	旅行者の増加				
					/	/	/	/	/	/		
			現況値の時点				設定根拠					
					/	/	/	/	/	/		
	現況値の時点				設定根拠							
事業の自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充							
	今後の事業 の方向性、課 題等	観光公衆トイレの施設整備や周遊ルートの整備、案内看板の設置などを進め、観光関連施設の充実を図っていく。										
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)	【令和4年度】 管理している観光公衆トイレ件数 ・鴨川市 13件 ・南房総市 54件 ・館山市 15件											
特記事項												

事業シート(概要説明書)

予算事業名	海岸美化活動支援事業				事業開始年度		平成16年度					
					戦略 該当	×	市民提 案関連	×				
上位施策事業名	3-4 観光・リゾートの振興 観光・交流資源の整備充実				5計No.		30407					
					5か年計画上の 事業期間(令和)		3~7					
根拠法令等					この事業の 全体計画							
関係別計画名					担当課名		商工観光課					
事務区分	1自治事務/ 2法定受託事務		1自治事務		係名		観光振興係					
実施の背景	日本の渚百選にも選定されている「前原・横渚海岸」をはじめとして、江見地区の江見や大海海岸、天津小湊地区の内浦や城崎海岸などの海岸線は、地域住民憩いの場であり、観光客も多く訪れる観光スポットである。利用者からは年間を通じて美しい海岸が求められている。											
目的 (何をどうしたいの か)	魅力ある海岸づくりを目指すため、関係機関との連携のもと、海岸の美化活動を推進する。											
対象 (誰・何を 対象に)	観光客				対象者数(全住民に対する割合)							
					0 人 (0.0 %)							
実施方法	1直接実施		1直接実施									
	2業務委託(全部・一部)		(公社)鴨川市シルバー人材センター									
	3指定管理(指定管理者)											
	1補助金		直接補助の場合 (補助先)			間接補助の場合 (実施主体)						
2貸付(貸付先)												
第4次5か年 計画の内容	海岸管理者である千葉県等と連携し、年間を通じての海岸美化活動を行う。											
事業概要	R6年度 (計画)		R5年度 (当初予算)		R4年度 (実績見込)		R3年度 (実績)		R2年度 (実績)			
	●会計年度任用職員(前原3人、天津小湊2人)2,692千円●修繕料(ホイールローダー修繕)190千円●清掃委託料(江見)400千円●借上料(整地ブル)250千円●消耗品、保険料等 158千円		●会計年度任用職員(前原3人、天津小湊1人)2,839千円●作業車輛(ホイールローダー)維持費377千円●植木等管理委託81千円●重機器借上(整地ブル)200千円●重機運搬(ホイールローダー)80千円●消耗品22千円		●会計年度任用職員(前原・江見3人、天津小湊1人)2,222,553円●作業車輛(ホイールローダー)維持費239,871円●植木等管理委託70,216円●消耗品9,876円		●会計年度任用職員(前原3人、天津小湊1人)2,507,588円●作業車輛(ホイールローダー)維持費291,286円●植木等管理委託78,220円●重機器借上(整地ブル)198,000円●消耗品16,271円					
関連事業 (同一目的 事業等)												
コスト	R6年度 (予算要求)		R5年度 (当初予算)		R4年度 (決算見込)		R3年度 (決算)		R2年度 (決算)			
	事業費合計		千円 3,599		千円 2,543		千円 3,091		千円 0			
	内訳		会計年度任用職員報酬2,809,000円 費用弁償30,000円 消耗品費22,000円 燃料費168,000円 修繕料150,000円 重機運搬費80,000円 特定自主検査手数料49,000円 自賠責保険料10,000円 植木等管理委託料81,000円 重機器借上料200,000円		会計年度任用職員報酬2,203,047円 費用弁償19,506円 消耗品費9,876円 燃料費73,845円 修繕料117,626円 特定自主検査手数料48,400円 植木等管理委託料70,216円		会計年度任用職員報酬2,485,791円 費用弁償21,797円 消耗品費16,271円 燃料費116,206円 修繕料91,080円 特定自主検査手数料40,700円 自動車損害保険料43,300円 植木等管理委託料78,220円 重機器借上料198,000円					
	人件費		0 千円		1,733 千円		1,111 千円		0 千円			
	合計		0.0 人		4.3 人		4.2 人		0.0 人			
総事業費		0 千円		5,332 千円		4,276 千円		4,202 千円		0 千円		
財源 内訳	国県支出金		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円			
	地方債		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円			
	その他特財		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円			
	一般財源		0 千円		5,332 千円		4,276 千円		4,202 千円		0 千円	
	財源合計		0 千円		5,332 千円		4,276 千円		4,202 千円		0 千円	

事業シート(概要説明書)											
予算事業名		海岸美化活動支援事業						事業開始年度		平成16年度	
								戦略 該当	×	市民提 案関連	×
事業 実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		美化活動日数(延べ)	374	日	/ 520	/ 520	365 / 520	403 / 520	/		
		現況値の時点	令和元年度		設定根拠		従事日数見込み				
		清掃している海岸の数	3	箇所	/	/	4 /	/	/		
		現況値の時点	令和元年度		設定根拠		清掃海岸数				
		現況値の時点									
	単位当たり コスト	総事業費	/	美化活動日数 (延べ)	千円			12	10		
事業 成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		観光入込客数	2,477	千人	/ 2,901	/ 2,789	2,534 / 2,656	1,993 / 2,415	/		
		現況値の時点	令和元年度		設定根拠		旅行者の増加				
		現況値の時点									
		現況値の時点									
事業 の 自己 評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充						
	今後の事業 の方向性、課 題等	海辺の魅力づくりによる地域の賑わい創出を考える本市においては、サーファーや観光客が多く訪れる前原・横渚海岸及び東条海岸の一部(坂下駐車場付近)について、県より海岸管理の一部移管を受け、その周辺の一体的な整備・管理を行い、地域振興を図る必要があることから、海岸管理の一部移管に向けた県との協議を進めていく。 なお、県より海岸管理の一部移管を受けた場合は、市が海岸の日常的管理を行っていくことになる。									
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)		【令和4年度】 清掃している海岸の件数、海岸美化活動に係る事業費 ・鴨川市 4件、2,542,516円 ・南房総市 6件、1,261,266円 ・館山市 4件、4,173,578円									
特記事項											

事業シート(概要説明書)																				
予算事業名	観光客誘致イベント支援事業						事業開始年度		平成16年度											
	戦略 該当		×		市民提 案関連		×													
上位施策事業名	3-4 観光・リゾートの振興 観光イベント等の充実						5計No.		30409											
							5か年計画上の 事業期間(令和)		3~7											
根拠法令等	鴨川市観光業振興事業補助金交付要綱				この事業の 全体計画															
関係個別計画名							担当課名		商工観光課											
事務区分	1自治事務/2法定受託事務		1自治事務				係名		観光振興係											
実施の背景	市内では、官民連携によるイベントが数多く開催されている。これらのイベントの多くは、観光誘客、地域活性化に向け、市民自らが発案し、事業化されているもので、こうしたイベントの支援は市民の観光まちづくりへの参画を促す意味からも必要な事業である。																			
目的 (何をどうしたいのか)	観光イベント等への支援を行うことで、観光誘客と本市の魅力向上を図るとともに、市民の観光まちづくりへの参画を促す。																			
対 象 (誰・何を 対象に)	イベント参加者						対象者数(全住民に対する割合)													
							0 人		(0.0 %)											
実施方法	1直接実施																			
	2業務委託(全部・一部)																			
	3指定管理(指定管理者)																			
	1補助金		直接補助の場合 (補助先) 鴨川観光プラットフォーム株式会社				間接補助の場合 (実施主体)													
	2貸付(貸付先)																			
第4次5か年 計画の内容	各実行委員会からの企画申請により、観光客誘致イベント事業に係る補助金を交付し、各実行委員会においてイベントを開催する。イベントについては、定番化したものに加え、新規イベント等についても柔軟に対応する。																			
事業概要	R6年度 (計画)		R5年度 (当初予算)		R4年度 (実績)		R3年度 (実績)		R2年度 (実績)											
	●KAMOFes 3,000千円 ●鴨川市納涼花火(鴨川市納涼花火鴨川大会、小湊大会)6,410千円 ●天津小湊サマーイベント 4,100千円 ●ほこてん×スカイランタン 600千円 ●棚田の夜祭り、あかり 3,500千円 ●なな畑ロード3,400千円		観光客誘致イベント事業補助金18,000千円 (内訳) ・夏期観光振興事業(納涼花火鴨川大会、夏期イベント) ・江見花火 ・連夜の花火 ・棚田のあかり ・菜畑ロード ・日蓮のあかり		観光客誘致イベント事業補助金15,566,000円 (内訳) ・夏期観光振興事業(納涼花火鴨川大会、夏期イベント) ・江見花火 ・連夜の花火 ・棚田のあかり ・菜畑ロード ・日蓮のあかり		観光客誘致イベント事業に係る補助金の交付19,404,000円 (内訳) ・夏期観光振興事業(納涼花火鴨川大会、ウォールアート、小湊花火(2/16に延期)) ・連夜の花火、キッズビーチ(中止) ・江見納涼花火 ・棚田の夜祭り、あかり ・菜畑ロード ・日蓮のあかり		観光客誘致イベント事業に係る補助金(鴨川観光プラットフォーム株式会社へ一括補助) ・鴨川市納涼花火(鴨川市納涼花火鴨川大会、小湊大会) 2,436,712円 ・連夜の花火、キッズビーチ 4,100,000円 ・棚田の夜祭り、あかり 3,500,000円 ・菜畑ロード 3,400,000円 ・春の鴨川魅力アップフェア 2,000,000円											
関連事業 (同一目的 事業等)																				
事業費	R6年度 (予算要求)		R5年度 (当初予算)		R4年度 (決算)		R3年度 (決算)		R2年度 (決算)											
	千円		18,000 千円		15,566 千円		19,404 千円		16,517 千円											
内訳	観光客誘致イベント事業補助金18,000,000円 【内訳】 ・夏期観光振興事業(納涼花火鴨川大会、夏期イベント) 5,500,000円 ・江見花火450,000円 ・連夜の花火4,407,000円 ・棚田のあかり2,000,000円 ・菜畑ロード4,000,000円 ・日蓮のあかり480,000円 ・事務費1,163,000円		観光客誘致イベント事業補助金15,566,000円 【内訳】 ・夏期観光振興事業(納涼花火鴨川大会、夏期イベント) 3,660,000円 ・江見納涼花火450,000円 ・連夜の花火4,407,000円 ・棚田のあかり2,000,000円 ・菜畑ロード3,267,000円 ・日蓮のあかり480,000円 ・事務費1,302,000円		観光客誘致イベント事業補助金19,404,000円 【内訳】 ・夏期観光振興事業(納涼花火鴨川大会、ウォールアート、小湊花火(2/16に延期))7,954,000円 ・連夜の花火、キッズビーチ(中止) 4,049,000円 ・江見納涼花火 200,000円 ・棚田の夜祭り、あかり2,000,000円 ・菜畑ロード 3,400,000円 ・日蓮のあかり 500,000円 ・事務費 1,301,000円		観光客誘致イベント事業補助金16,517,000円 【内訳】 ・鴨川市納涼花火(鴨川市納涼花火鴨川大会、小湊大会) 2,436,712円 ・連夜の花火、キッズビーチ 4,100,000円 ・棚田の夜祭り、あかり 3,500,000円 ・菜畑ロード 3,400,000円 ・春の鴨川魅力アップフェア 2,000,000円 ・事務費 1,080,288円													
	人件費	担当正職員	人	0	千円	0.3	人	1,733	千円	0.4	人	2,310	千円	0.3	人	1,666	千円	0.2	人	1,120
臨時職員等		人		千円	0.0	人		千円	0.0	人		千円	0.0	人		千円	0.0	人	0	千円
合計	0.0	人		千円	0.3	人		千円	0.4	人		千円	0.3	人		千円	0.2	人	1,120	千円
総事業費	0 千円		19,733 千円		17,876 千円		21,070 千円		17,637 千円											
財源 内訳	国県支出金		千円		千円		0 千円		0 千円											
	地方債		千円		千円		0 千円		0 千円											
	その他特財		千円		15,000 千円		15,500 千円		0 千円											
			地域振興基金繰入金		地域振興基金繰入金															
	一般財源		0 千円		4,733 千円		2,376 千円		21,070 千円		17,637 千円									
財源合計	0 千円		19,733 千円		17,876 千円		21,070 千円		17,637 千円											

事業シート(概要説明書)

予算事業名		観光客誘致イベント支援事業							事業開始年度		平成16年度		
									戦略 該当	×	市民提 案関連	×	
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度				
		イベント実施日数	173	日	/ 173	/ 173	204 / 173	372 / 173	/				
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	イベントにより誘客を図る日数					
		補助金交付イベント件数	7	件	/ 7	/ 7	6 / 7	6 / 7	/				
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	補助金交付イベント件数					
					/	/	/	/	/	/			
		現況値の時点				設定根拠							
	単位当たりコスト	総事業費	補助金交付イベント件数	千円				2,979	3,512				
	事業成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度			
			観光イベント等の年間入込客数	238,319	人	/ 238,319	/ 238,319	70,357 / 238,319	61,730 / 238,319	/			
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	イベントによる誘客人数					
					/	/	/	/	/	/			
			現況値の時点				設定根拠						
					/	/	/	/	/	/			
	現況値の時点				設定根拠								
事業の自己評価	自己評価 (担当課による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			3要改善								
	今後の事業の方向性、課題等	現在、市内では様々なイベントが行われ、観光誘客に向けた取組が進められているが、これらの中には連携をすることにより、より魅力的なイベントとなるもの、経費の削減ができるもの等があるため、イベント事業全体の検証が必要である。											
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)		【令和4年度】 補助金を交付しているイベント件数、補助金の額 ・鴨川市 6件、15,566,000円 ・南房総市 4件、5,600,000円 ・館山市 2件、11,350,000円											
特記事項													

コスト内訳 旧天津小湊町の区域における実施分 過疎該当【 】

コスト	事業費	R6年度 (予算)		R5年度 (予算)		R4年度 (決算)		R3年度 (決算)		R2年度 (決算)	
		千円		千円		千円		千円		千円	
	事業費合計		千円	4,887	千円	4,887	千円	0	千円		千円
	内訳			観光客誘致イベント事業 補助金4,887千円 【内訳】 ・連夜の花火 4,407千円 ・日蓮のあかり 480千円		観光客誘致イベント事業 補助金4,887,000円 【内訳】 ・連夜の花火 4,407,000円 ・日蓮のあかり 480,000円					
財源	内訳	国県支出金	千円		千円		千円	0	千円		千円
		地方債	千円		千円	0	千円	0	千円		千円
		その他特財	千円		千円	0	千円	0	千円		千円
		一般財源	0	千円	4,887	千円	4,887	千円	0	千円	0

事業シート(概要説明書)														
予算事業名	観光団体機能強化支援事業										事業開始年度		平成16年度	
											戦略 該当	×	市民提 案関連	×
上位施策事業名	3-4 観光・リゾートの振興 観光客受け入れ態勢強化										5計No.		30411	
											5か年計画上の 事業期間(令和)		3~7	
根拠法令等	鴨川市観光業振興事業補助金交付要綱					この事業の 全体計画								
関係個別計画名											担当課名		商工観光課	
事務区分	1自治事務/ 2法定受託事務					1自治事務			係名		観光振興係			
実施の背景	主要観光団体の運営に係る費用を補助している。													
目的 (何をどうしたいの か)	観光振興の中核的な役目を担う関係団体の活動を支援し、本市の観光振興及び観光誘客の増大を図る。													
対象 (誰・何を 対象に)											対象者数(全住民に対する割合)			
											0 人		(0.0 %)	
実施方法	1直接実施													
	2業務委託(全部・一部)													
	3指定管理(指定管理者)													
	1補助金 <small>直接補助の場合(補助先)</small> (一社)鴨川市観光協会、鴨川温泉旅館業協同組合、小湊温泉組合 <small>間接補助の場合(実施主体)</small>													
	2貸付(貸付先)													
第4次5か年 計画の内容	観光振興の中核的な役目を担う関係団体の活動を支援													
事業概要	R6年度 (計画)		R5年度 (当初予算)			R4年度 (実績)			R3年度 (実績)			R2年度 (実績)		
	●観光協会への支援 11,840千円●鴨川温泉旅館業協同組合補助金 5,500千円		●観光協会補助金 10,700千円 ●鴨川温泉旅館業協同組合補助金 8,800千円			●観光協会補助金 10,746,000円 ●鴨川温泉旅館業協同組合補助金4,950,000円 ●小湊温泉組合補助金 3,915,000円			●観光協会への支援 10,746,000円 ●鴨川温泉旅館業協同組合への支援4,950,000円 ●小湊温泉組合への支援 3,915,000円			観光協会補助金 11,840,000円 鴨川温泉旅館業協同組合補助金 5,500,000円 小湊温泉組合補助金 4,350,000円		
	関連事業 (同一目的事業等)													
	観光団体機能強化支援事業(新型コロナ対策) 観光団体機能強化支援事業(新型コロナ対策)(繰越分)													
	R6年度 (予算要求)		R5年度 (当初予算)			R4年度 (決算)			R3年度 (決算)			R2年度 (決算)		
	●観光協会への支援 11,840千円●鴨川温泉旅館業協同組合補助金 5,500千円		●観光協会補助金 10,700,000円 ●鴨川温泉旅館業協同組合補助金 8,800,000円			●観光協会補助金 10,746,000円 ●鴨川温泉旅館業協同組合補助金4,950,000円 ●小湊温泉組合補助金 3,915,000円			小湊温泉組合補助金 3,915,000円 観光協会補助金 10,746,000円 鴨川温泉旅館業協同組合補助金 4,950,000円					
コスト	事業費合計													
	内訳													
	担当正職員		0 千円			0.2 人 1,155 千円			0.3 人 1,733 千円			0.2 人 1,111 千円		
	臨時職員等		0 千円			0.0 人 報酬は事業費欄に記載			0.0 人 報酬は事業費欄に記載			0.0 人 報酬は事業費欄に記載		
合計		0.0 人			0.2 人			0.3 人			0.0 人			
総事業費		0 千円			20,655 千円			21,344 千円			20,722 千円			
財源 内訳	国県支出金													
	地方債													
	その他特財													
	一般財源													
	財源合計		0 千円			20,655 千円			21,344 千円			20,722 千円		

事業シート(概要説明書)											
予算事業名		観光団体機能強化支援事業						事業開始年度		平成16年度	
								戦略 該当	×	市民提 案関連	×
事業 実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		観光入込客数	2477	千人	/ 2,901	/ 2,789	2,534 / 2,656	1,993 / 2,415	/		
		現況値の時点	令和元年度		設定根拠		旅行者の増加				
				/	/	/	/	/	/		
		現況値の時点			設定根拠						
				/	/	/	/	/	/		
	単位当たり コスト	総事業費	/	観光入込客数	千円			8	10		
事業 成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		観光入込客数	2,477	千人	/ 2,901	/ 2,789	2,534 / 2,656	1,993 / 2,415	/		
		現況値の時点	令和元年度		設定根拠		旅行者の増加				
				/	/	/	/	/	/		
		現況値の時点			設定根拠						
				/	/	/	/	/	/		
事業 の自己 評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			3要改善						
	今後の事業 の方向性、課 題等	自主財源のみでは、各団体の運営、各種事業の実施が困難であり、補助金による財政的支援が必要な状況。市、鴨川観光プラットフォーム株式会社など、当該補助金の交付先以外にも観光まちづくりの担い手が存在し、それぞれが担当している事務の重複部分も見受けられるため、各団体が果たすべき役割を精査し、効率的なまちづくりを目指していく必要がある。									
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)		【令和4年度】 支援した観光団体の名称、補助金額、補助率 ・鴨川市 ①観光協会、10,746,000円、対象経費の1/2以内、②鴨川温泉旅館業協同組合、4,950,000円、対象経費の1/2以内、 ③小湊温泉組合、3,915,000円、対象経費の1/2以内 ・南房総市 ①観光協会、15,000,000円、人件費等9/10以内、②温泉組合、5,000,000円、定額補助 ・館山市 ①観光協会、10,481,000円、対象経費の4/5以内、②温泉組合、6,784,000円、対象経費の1/1以内									
特記事項		R2予算は観光振興事業にて措置									

事業シート(概要説明書)																					
予算事業名	観光プラットフォーム事業(中間支援組織機能強化推進事業)						事業開始年度		平成24年度												
	観光プラットフォーム事業						戦略 該当	○	市民提 案関連	○											
上位施策事業名	3-4 観光・リゾートの振興						5計No.		30413												
	観光客受け入れ態勢強化						5か年計画上の 事業期間(令和)		3~7												
根拠法令等							この事業の 全体計画														
関係個別計画名							担当課名		商工観光課												
事務区分	1自治事務/2法定受託事務 1自治事務						係名		観光まちづくり推進係												
実施の背景	団体旅行から個人旅行へと旅行形態が変わり、体験型観光のニーズが高まっていく中、地域の観光関係者が連携した地域ならではの旅行商品を提供する着地型観光の実施や観光情報を一元化した観光のワンストップ窓口としての機能を果たすため、観光プラットフォーム推進協議会が組織され、現在は鴨川観光プラットフォーム株式会社がこの役割を担い、旅行業における収益事業及び観光プロモーション等の公益事業を行っている。市は、同社の支援を行う。																				
目的 (何をどうしたいのか)	本市が持つ様々な観光資源を活用した旅行商品の造成、販売、プロモーション等、観光まちづくりを一元的に担う組織として設立された観光プラットフォームの取組を支援し、更なる観光地イメージアップを図り、観光誘客を推進する。																				
事業概要	対象 (誰・何を 対象に)	国内外の観光客						対象者数(全住民に対する割合)													
								0人 (0.0 %)													
	実施方法	1直接実施																			
		2業務委託(全部・一部)																			
		3指定管理(指定管理者)																			
		1補助金	直接補助の場合 (補助先)				鴨川観光プラットフォーム株式会社		間接補助の場合 (実施主体)												
2貸付(貸付先)																					
第4次5か年 計画の内容	中間支援組織であるDMO候補法人の機能強化を図る。・着地型旅行商品の造成・販売・メディアを利用した宣伝・広告																				
事業内容 (手段、手法 など)	R6年度 (計画)	R5年度 (当初予算)	R4年度 (実績見込)	R3年度 (実績)	R2年度 (実績)																
	・観光プラットフォームの中間支援組織としての機能強化に向けた専門人材の登用に対する支援 ・着地型旅行商品の造成販売及びメディアを活用した宣伝・広告	・観光プラットフォームの中間支援組織としての機能強化に向けた専門人材の登用に対する支援 ・着地型旅行商品の造成販売及びメディアを活用した宣伝・広告	地域の観光まちづくりの舵取り役となるDMO法人鴨川観光プラットフォーム株式会社の活動に対する支援を行う。 ・教育旅行事業 ・プロモーション事業 ・DMO関連事業 ・管理運営事業	地域の観光まちづくりの舵取り役となるDMO法人鴨川観光プラットフォーム株式会社の活動に対する支援を行う。 ・教育旅行事業 ・プロモーション事業 ・DMO関連事業 ・管理運営事業	地域の観光まちづくりの舵取り役となるDMO法人鴨川観光プラットフォーム株式会社の活動に対する支援を行う。 DMO法人組織機能強化事業 10,000千円 補助金交付件数																
関連事業 (同一目的 事業等)																					
コスト		R6年度 (予算要求)	R5年度 (当初予算)	R4年度 (決算見込)	R3年度 (決算)	R2年度 (決算)															
	事業費合計	千円		12,000 千円		14,700 千円		18,000 千円		10,000 千円											
	内訳			観光プラットフォーム補助金 12,000,000円		観光プラットフォーム補助金 14,700,000円		観光プラットフォーム補助金 18,000,000円		観光プラットフォーム補助金 10,000,000円											
	人件費	担当正職員	人	0	千円	0.4	人	2,310	千円	0.4	人	2,310	千円	0.5	人	2,777	千円	0.7	人	3,921	千円
		臨時職員等	人			0.0	人			0.0	人			0.0	人			0.0	人	0	千円
	合計	0.0	人			0.4	人			0.4	人			0.5	人			0.7	人	3,921	千円
総事業費	0 千円		14,310 千円		17,010 千円		20,777 千円		13,921 千円												
財源 内訳	国県支出金			0 千円		0 千円		0 千円		0 千円											
	地方債			0 千円		0 千円		0 千円		0 千円											
	その他特財			0 千円		0 千円		10,000 千円		10,000 千円		ふるさぽーと基金繰入金									
	一般財源	0 千円		14,310 千円		17,010 千円		10,777 千円		3,921 千円		地域振興基金繰入金(観光振興事業に12000)									
	財源合計	0 千円		14,310 千円		17,010 千円		20,777 千円		13,921 千円											

事業シート(概要説明書)											
予算事業名		観光プラットフォーム事業(中間支援組織機能強化推進事業)							事業開始年度		平成24年度
		観光プラットフォーム事業							戦略 該当	○	市民提 案関連
事業 実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		中間支援組織の旅行商品等取扱件数	4273	件	/ 8,000	/ 7,500	2,759 / 7,200	2,690 / 7,000	/		
		現況値の時点	令和元年度			設定根拠		組織機能強化による旅行商品等の増加			
		カモ旅の年間アクセスユーザー数	72820	人	/ 98,000	/ 95,000	729,793 / 93,000	608,206 / 90,000	/		
		現況値の時点	令和元年度			設定根拠		情報発信力の強化に伴うアクセス数の増加			
		インターネットを活用した市場調査における回答件数	328	件	/ 550	/ 500	617 / 450	686 / 400	/		
		現況値の時点	令和元年度			設定根拠					
単位当たりコスト	総事業費	/	中間支援組織の取扱件数	千円			6	8			
事業 成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		観光入込客数	2,477	千人	/ 2,901	/ 2,789	2,534 / 2,656	1,993 / 2,415	/		
		現況値の時点	令和元年度			設定根拠		旅行者の増加			
		宿泊客数	691	千人泊	/ 743	/ 676	718 / 614	497 / 512	/		
		現況値の時点	令和元年度			設定根拠		旅行者の増加			
現況値の時点	令和元年度			設定根拠							
事業 の 自己 評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			3要改善						
	今後の事業 の方向性、課 題等	鴨川観光プラットフォーム株式会社は、観光まちづくりを一元的に担う組織として、関係事業団体との連携によるプロモーションや観光庁補助事業を活用した宿泊施設等の高付加価値化事業等の公益事業を実施しており、引き続き支援は必要である。 今後は、関連官庁の支援メニューを活用した更なる観光振興を行うとともに、株式会社としての収益事業の充実や休日の営業などについて検討していく必要がある。									
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)	登録DMO法人への支援の状況(千葉県内) ・勝浦市(登録DMO法人:(一社)勝浦市観光協会) 補助金なし(委託事業あり) ・大多喜町(登録DMO法人:わくわくカンパニー大多喜) 補助金なし(委託事業あり)										
特記事項											

事業シート(概要説明書)																	
予算事業名	観光プロモーション事業						事業開始年度		平成24年度								
							戦略該当	×	市民提案関連	×							
上位施策事業名	3-4 観光・リゾートの振興 地域イメージの確立及び観光関連情報のシステムの発信						5計No.		30414								
							5か年計画上の事業期間(令和)		3~7								
根拠法令等	-						この事業の全体計画										
関係個別計画名							担当課名		商工観光課								
事務区分	1自治事務/2法定受託事務 1自治事務						係名		観光まちづくり推進係								
実施の背景	本市の魅力やイベント情報を多くの方に発信し、鴨川市に訪問してもらうことで、観光業、商工業、農林水産業等の振興を図り、地域活性化に繋げる。																
目的(何をどうしたいのか)	本市が持つ様々な観光資源や観光誘客イベントについて、効果的なプロモーションを行い、来訪者及び宿泊施設利用者を増加させる。																
対象(誰・何を対象に)	市民、来訪者						対象者数(全住民に対する割合)										
							0人 (0.0 %)										
実施方法	1直接実施			1直接実施													
	2業務委託(全部・一部)																
	3指定管理(指定管理者)																
	1補助金			直接補助の場合(補助先)				間接補助の場合(実施主体)									
	2貸付(貸付先)																
第4次5か年計画の内容	観光宣伝キャンペーンへ積極的に参加し、本市のPRを行う。・県等と連携したキャンペーン ・市単独で実施するキャンペーン																
事業概要	R6年度 (計画)		R5年度 (当初予算)		R4年度 (実績見込)		R3年度 (実績)		R2年度 (実績)								
	観光宣伝キャンペーンの実施及び支援 ・県等と連携したキャンペーン ・ロッテマリーニズ等を活用した観光宣伝		・観光宣伝キャンペーンの実施及び支援 ・県等と連携したキャンペーン ・ロッテマリーニズ等を活用した観光宣伝 ・観光プロモーション事業(マーケティング、観光情報サイトの運営等)の実施		・SNS及び市HPによる情報発信 ・県等と連携したキャンペーン ・千葉ロッテマリーニズ等を活用した観光宣伝 ・観光プロモーション事業(マーケティング、観光情報サイトの運営等)の実施		・SNS及び市HPによる情報発信 ・県等と連携したキャンペーン ・千葉ロッテマリーニズ等を活用した観光宣伝		地域おこし協力隊の活動による観光情報の発信や千葉ロッテマリーニズとの協同による観光情報の宣伝などを実施する。また、天津小湊観光会館での観光案内等その他観光振興事業を実施する。 ・地域おこし協力隊活動事業 3,778,118円 委嘱者数 ・千葉ロッテマリーニズとの連携によるプロモーション事業 3,300,000円 プロモーション実施件数 ・鴨川吉保梅の里づくり事業 1,000,000円 補助金交付件数 ・天津小湊観光会館維持管理事業 350,000円 開館日数 ・その他観光振興事業 130,400円								
関連事業(同一目的事業等)																	
コスト	R6年度 (予算要求)		R5年度 (当初予算)		R4年度 (決算見込)		R3年度 (決算)		R2年度 (決算)								
	事業費合計		千円 11,941		千円 10,808		千円 3,462		千円 8,326								
	内訳		広告料 253,000円 観光宣伝広告料 3,300,000円 観光プロモーション事業業務委託料 8,388,000円		消耗品費 23,260円 広告料 253,000円 観光宣伝広告料 3,300,000円 観光プロモーション事業委託料 7,231,400円		消耗品費 25,846円 広告料 136,400円 観光宣伝広告料 3,300,000円		謝礼金 20,000円 地域おこし協力隊報償金 2,400,000円 広告料 26,400円 観光宣伝広告料 3,300,000円 地域おこし協力隊支援委託料 1,125,882円 天津小湊観光会館 350,000円 日本自動車連盟負担金 4,000円 千葉県国際観光推進協議会負担金 80,000円 ちばプロモーション協議会負担金 10,000円 自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村負担金 10,000円 花の観光まちづくり事業補助金 1,000,000円								
	人件費	担当正職員	人	0	千円	0.6	人	3,465	千円	0.6	人	3,332	千円	0.4	人	2,241	千円
		臨時職員等	人		千円	0.0	人		千円	0.0	人		千円	0.0	人	0	千円
	合計	0.0	人		0.6	人			0.6	人			0.4	人	2,241	千円	
	総事業費	0 千円		15,406 千円		14,273 千円		6,794 千円		10,567 千円							
財源内訳	国県支出金	千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円							
	地方債	千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円							
	その他特財	千円		0 千円		7,200 千円		3,000 千円		0 千円							
	一般財源	0 千円		15,406 千円		7,073 千円		3,794 千円		10,567 千円							
	財源合計	0 千円		15,406 千円		14,273 千円		6,794 千円		10,567 千円							

事業シート(概要説明書)

予算事業名		観光プロモーション事業						事業開始年度		平成24年度	
								戦略 該当	×	市民提 案関連	×
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		観光宣伝キャンペーンの年間実施数	31	回	/ 25	/ 25	17 / 23	3 / 20	/		
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	広域連盟等によるキャンペーン実施数			
		商工観光課公式SNSでの情報発信回数	418	回	/	/ 400	612 / 400	418 / 400	/		
			現況値の時点		令和3年度		設定根拠	Twitter(手ぶらDeかもがわ)での情報発信回数			
		千葉ロッテマリーンズによるプロモーション実施回数	573	回	/	/ 573	573 / 573	573 / 573	/		
		現況値の時点		令和3年度		設定根拠	ホーム球場での動画再生回数、広告誌への掲載回数、SNSでの情報発信回数の合計				
		現況値の時点				設定根拠					
	単位当たりコスト	総事業費	商工観光課SNSでの情報発信回数	千円				23	16		
	事業成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度	
観光入込客数			2,477	千人	/ 2,901	/ 2,789	2,534 / 2,656	1,993 / 2,415	/		
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	旅行者の増加			
宿泊客数			691	千人泊	/ 743	/ 676	718 / 614	497 / 512	/		
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	旅行者の増加			
Twitter(手ぶらDeかもがわ)のフォロワー数			5,200	人	/	/ 9,000	6,657 / 7,000	5,200 / 3,000	/		
	現況値の時点		令和3年度		設定根拠	各年度3月末現在のフォロワー数					
事業の自己評価	自己評価(担当課による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			3要改善						
	今後の事業の方向性、課題等	<p>これまで実施してきた観光パンフレットの配布などの対面型キャンペーンについては、人手が必要であることに加え、パンフレット配布がどれだけ鴨川市への訪問に繋がっているのか検証できないため、費用対効果を踏まえた観光プロモーションのあり方を今後検討していく必要がある。</p> <p>また、行政や鴨川観光プラットフォーム株式会社、観光協会など観光プロモーションの担い手が複数存在することから、今後は、それぞれの役割を精査し、効率的なプロモーション活動を関係団体と連携のもと実施していく必要がある。</p>									
比較参考値(他自治体での類似事業の例など)	<p>令和5年度当初予算</p> <p>【館山市】観光プロモーション事業 2,334,000円</p> <p>【南房総市】観光PR事業 24,899,000円</p> <p>【勝浦市】観光PR事業 2,647,000円</p>										
特記事項	<p>観光プラットフォーム補助金の事業にあった観光プロモーション事業を令和4年度から委託事業に切り替え、本事業に予算計上している。(観光プロモーション事業業務委託料7,231,400円)</p>										

事業シート(概要説明書)

予算事業名	魅力体験広場維持管理事業				事業開始年度		令和3年度					
					戦略 該当	×	市民提 案関連	×				
上位施策事業名	3-4 観光・リゾートの振興 観光・交流資源の整備充実				5計No.							
					5か年計画上の 事業期間(令和)							
根拠法令等	鴨川市魅力体験広場の設置及び管理に関する条例		この事業の 全体計画									
	鴨川市魅力体験広場の設置及び管理に関する条例施行規則											
関係個別計画名	前原横渚海岸周辺の魅力づくりに関する計画				担当課名		商工観光課					
事務区分	1自治事務/ 2法定受託事務 自治事務				係名		観光振興係					
実施の背景	前原・横渚海岸は日本の渚百選に選ばれながらも、前原海水浴場における海水浴客は年々減少となっており、周辺のサーフポイントにおける入込数についても、減少となっている。また、後背地にあるかつて賑わいを見せていた旧商店街も、現在では営業店舗も少なく、多くの空き店舗が発生するなど周辺地域の賑わいの消失につながっている状況となっており、その対策が求められたものである。											
目的 (何をどうしたいのか)	美しい海岸を有する鴨川市の特性を活かし、前原横渚海岸を核にフィッシャリーナからプロムナードを経て、旧市民会館まで一帯の魅力の増進、加えて、旧商店街の再生なども見据え、商業機能の活性化を図ることも含めた、前原横渚海岸周辺の魅力づくりを進めるため、拠点施設の一つである魅力体験広場の適正な管理運営を民間事業者とともに行うことで賑わい創出を図る。											
事業概要	対象 (誰・何を 対象に)	前原横渚海岸周辺地域の利用者				対象者数(全住民に対する割合)						
					0 人 (0.0 %)							
	実施方法	1直接実施										
		2業務委託(全部・一部)		山一園、アサヒ造園								
		3指定管理(指定管理者)										
		1補助金	直接補助の場合 (補助先)	間接補助の場合 (実施主体)								
2貸付(貸付先)		(株)正和物産										
第4次5か年 計画の内容	レクリエーション機会の提供、通年でイベント誘致、魅力体験広場の維持管理、施設管理手法の検討											
事業内容 (手段、手法 など)	R6年度 (計画)	R5年度 (当初予算)	R4年度 (実績見込)	R3年度 (実績)	R2年度 (実績)							
		<ul style="list-style-type: none"> 施設維持管理委託料627千円 その他経費513千円 施設整備工事費1,847千円 キッチンカー維持管理車検諸経費69千円(修繕、手数料、自賠責、自動車重量税) 	<ul style="list-style-type: none"> 施設維持管理委託料837,200円 その他経費291,590円 利活用事業諸経費7,618,600円 	<ul style="list-style-type: none"> 施設維持管理業務 利活用事業プロポーザル関連事務 								
関連事業 (同一目的 事業等)												
コスト		R6年度 (予算要求)	R5年度 (当初予算)	R4年度 (決算)	R3年度 (決算)	R2年度 (決算)						
	事業費合計	千円	3,056 千円	8,747 千円	1,779 千円	0 千円						
	内訳		消耗品費43,000円、燃料費7,000円、光熱水費463,000円、修繕料42,000円、車検手数料12,000円、自動車損害保険料6,000円、清掃等委託料413,000円、樹木等管理委託料214,000円、看板設置工事417,000円、フェンス設置工事1,430,000円、自動車重量税9,000円	消耗品費5,650円、光熱水費247,328円、清掃等委託料16,112円、契約書等作成支援委託料33,000円、樹木等管理委託料821,088円、管理用備品費38,612円、事業用地補修費負担金7,585,600円	消耗品費49,607円、光熱水費132,436円、修繕料56,100円、車検手数料4,700円、自動車損害保険料5,250円、樹木管理等委託料1,522,895円、自動車重量税8,200円							
	人件費	担当正職員	人	0 千円	0.2 人	1,155 千円	0.3 人	1,733 千円	0.3 人	1,666 千円	0.0 人	0 千円
		臨時職員等	人	報酬は事業費欄に記載	0.0 人	報酬は事業費欄に記載	0.0 人	報酬は事業費欄に記載	0.0 人	報酬は事業費欄に記載	0.0 人	0 千円
		合計	0.0 人		0.2 人		0.3 人		0.3 人		0.0 人	0 千円
総事業費	0 千円	4,211 千円	10,480 千円	3,445 千円	0 千円							
財源 内訳	国県支出金	千円	0 千円	千円	0 千円	0 千円						
	地方債	千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円						
	その他特財	千円	3,056 千円	1,558 千円	0 千円	0 千円						
	一般財源	0 千円	1,155 千円	8,922 千円	3,445 千円	0 千円						
	財源合計	0 千円	4,211 千円	10,480 千円	3,445 千円	0 千円						

事業シート(概要説明書)											
予算事業名		魅力体験広場維持管理事業						事業開始年度		令和3年度	
								戦略 該当	×	市民提 案関連	×
事業 実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		民間事業者利活用事業プロ ポータル実施に伴う、事業参入 件数	0	社	/	/	-	1	1	/	
			現況値の時点		令和3年度		設定根拠	事業参入が決定した事業者数			
		樹木管理実施回数	5	回	/	/	9	5	-	/	
			現況値の時点		令和3年度		設定根拠	植木の管理実施回数			
					/	/	/	/	/	/	/
		現況値の時点				設定根拠					
単位当たり コスト	総事業費	/	民間事業者利活用事業 プロポータル実施に伴 う、事業参入件数	千円			-	3,445			
事業 成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		民間事業者利活用事業プロ ポータル実施に伴う、事業参入 件数	0	件	/	/	-	1	0	/	
			現況値の時点		令和3年度		設定根拠	新規事業			
		利用状況(イベント等)	0	件	/	/	0	0	-	/	
		現況値の時点		令和3年度		設定根拠	イベント開催件数				
			/	/	/	/	/	/	/		
	現況値の時点				設定根拠						
事業 の自己 評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充						
	今後の事業 の方向性、課 題等	魅力体験広場利活用事業による民間事業者の参入が決まり、施設の整備が令和4年7月から始まり、商業施設「KAMOGAWA SEA-SIDE BASE」が令和5年4月27日にオープンした。 今後は、参入事業者との連携によるイベント開催等により、当該施設並びに当該エリアへの観光誘客を促進するとともに、不足している駐車場の確保についての検討を進め、エリア活性化の核となる拠点としての機能強化を図り、年間を通した前原横渚海岸周辺地域の賑わい創出を目指していく。									
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)	【令和4年度】 観光公園、観光広場の件数、維持管理費 ・鴨川市 1件、1,128,790円 ・南房総市 24件(遊歩道含む)、22,495,987円 ・館山市 該当なし										
特記事項											

事業シート(概要説明書)														
予算事業名	観光誘客事業(新型コロナ対策)								事業開始年度		令和3年度			
									戦略 該当	×	市民提 案関連	×		
上位施策事業名									5計No.					
根拠法令等	鴨川市補助金等交付規則				この事業の 全体計画									
関係個別計画名									担当課名		商工観光課			
事務区分	1自治事務/2法定受託事務				1自治事務				係名		観光まちづくり推進係			
実施の背景	新型コロナウイルス感染症の影響により、人流抑制や行動制限が要請され、旅行需要が低下し、本市の観光入込客数や宿泊者数が大きく落ち込んでいるため、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した観光誘客事業を実施する。													
目的 (何をどうしたいのか)	新型コロナウイルス感染拡大の影響により減少した観光客が回復傾向にある中、さらなる観光誘客を図り、市内の消費喚起に繋げるため、観光誘客事業を実施し、鴨川市への来訪の動機づけ及び鴨川市への観光誘客を図る。													
事業概要	対象 (誰・何を 対象に)	市内宿泊施設利用者								対象者数(全住民に対する割合)				
										15,000 人 (47.9 %)				
	実施方法	1直接実施												
		2業務委託(全部・一部)												
		3指定管理(指定管理者)												
1補助金 <small>直接補助の場合(補助先)</small> 鴨川観光プラットフォーム株式会社 <small>間接補助の場合(実施主体)</small>														
2貸付(貸付先)														
第4次5か年 計画の内容														
事業内容 (手段、手法 など)	R6年度 (計画)	R5年度 (当初予算)	R4年度 (実績見込)	R3年度 (実績)	R2年度 (実績)									
			市内宿泊者に対し、鴨川シーワールド入館券をプレゼントする事業を行った。 ・実施機関 令和4年11月1日から12月30日まで宿泊 ・対象者 市内宿泊者(4歳以上) ・対象人数 15,000人 ※鴨川観光プラットフォーム株式会社への補助により実施	市内宿泊者に対し、鴨川シーワールド入館券をプレゼントする事業を行った。 ・実施機関 令和3年6月1日から7月30日まで宿泊 ・対象者 市内宿泊者(4歳以上) ・対象人数 15,000人 ※鴨川観光プラットフォーム株式会社への補助により実施										
関連事業 (同一目的 事業等)														
コスト		R6年度 (予算要求)	R5年度 (当初予算)	R4年度 (決算見込)	R3年度 (決算)	R2年度 (決算)								
	事業費合計	千円	0 千円	35,000 千円	32,000 千円	0 千円								
	内訳			観光誘客事業補助金 35,000,000円	観光誘客事業補助金 32,000,000円									
	人件費	担当正職員	0 人 千円	0.0 人 千円	0.1 人 578 千円	0.1 人 555 千円	0.0 人 千円	臨時職員等	報酬は事業費欄に記載	0.0 人 千円	報酬は事業費欄に記載	0.0 人 千円	報酬は事業費欄に記載	0.0 人 千円
	合計	0.0 人 千円	0.0 人 千円	0.1 人 千円	0.1 人 千円	0.0 人 千円								
総事業費	0 千円	0 千円	35,578 千円	32,555 千円	0 千円									
財源 内訳	国県支出金	千円	千円	34,783 千円	19,786 千円	0 千円								
	地方債	千円	千円	0 千円	0 千円	0 千円								
	その他特財	千円	千円	0 千円	0 千円	0 千円								
	一般財源	0 千円	0 千円	795 千円	12,769 千円	0 千円								
	財源合計	0 千円	0 千円	35,578 千円	32,555 千円	0 千円								

事業シート(概要説明書)												
予算事業名		観光誘客事業(新型コロナ対策)						事業開始年度		令和3年度		
								戦略 該当	×	市民提 案関連	×	
事業 実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度			
		補助金交付件数		件	/	/	1 / 1	1 / 1	/			
			現況値の時点		設定根拠		交付した補助金の件数					
		参加事業者数		事業者	/	/	58 / 58	47 / 47	/			
			現況値の時点		設定根拠		事業に参加した宿泊事業者					
		誘致した宿泊者数		人	/	/	15,000 / 15,000	15,000 /	/	/		
			現況値の時点		設定根拠		入館券を配布した人数					
単位当たり コスト	総事業費	/	誘致した宿泊 者数	千円			2	2				
事業 成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度			
		誘致した宿泊者数		人	/	/	15,000 / 15,000	15,000 / 15,000	/			
			現況値の時点		設定根拠		入館券を配布した人数					
		観光消費額		百万円	/	/	415 / 415	411 /	/	/		
			現況値の時点		設定根拠		誘致した宿泊者数から算出した観光消費額					
事業 の自己 評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			3要改善							
	今後の事業 の方向性、課 題等	新型コロナウイルス感染拡大の影響により減少した観光需要の回復のため実施した事業であり、今後も引き続きコロナ対策事業として必要な事業であり、今後も国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した観光誘客に向けた事業を関係団体との連携により実施していく。 国や千葉県が実施する旅行割キャンペーンと時期が重なることで、事業効果が薄くなると考えられるため、実施の時期などについては検証が必要である。										
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)		令和4年度予算 館山市：地域観光等振興補助金 31,940,000円(宿泊者クーポン、ツアー支援) 南房総市：観光復興対策業務委託料 50,000,000円(プロモーション、バス旅行支援など)										
特記事項												

事業シート(概要説明書)												
予算事業名	観光団体機能強化支援事業(新型コロナ対策)							事業開始年度		令和3年度		
								戦略 該当	×	市民提 案関連	×	
上位施策事業名								5計No.				
根拠法令等	鴨川市温泉源受水槽増設補助金交付要領				この事業の 全体計画							
関係個別計画名								担当課名		商工観光課		
事務区分	1自治事務/2法定受託事務		1自治事務			係名		観光振興係				
実施の背景	新型コロナウイルス感染症のまん延											
目的 (何をどうしたいのか)	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、宿泊施設が行う個室風呂化等に伴い増加する配湯の需要の増加に対応するため、コロナ禍における温泉配湯事業を支援し、観光振興・経済の活性化を図る。											
事業概要	対象 (誰・何を 対象に)								対象者数(全住民に対する割合)			
									人	(0.0	%)
	実施方法	1直接実施										
		2業務委託(全部・一部)										
		3指定管理(指定管理者)										
		1補助金	直接補助の場合 (補助先)	鴨川温泉旅館業協同組合				間接補助の場合 (実施主体)				
2貸付(貸付先)												
第4次5か年 計画の内容												
事業内容 (手段、手法 など)	R6年度 (計画)	R5年度 (当初予算)	R4年度 (実績)	R3年度 (実績)	R2年度 (実績)							
			温泉源受水槽の増設に 係る支援 1,000,000円									
関連事業 (同一目的 事業等)	観光団体機能強化支援事業 観光団体機能強化支援事業(新型コロナ対策)(繰越分)											
コスト		R6年度 (予算要求)	R5年度 (当初予算)	R4年度 (決算見込)	R3年度 (決算)	R2年度 (決算)						
	事業費合計	千円	0 千円	1,000 千円	0 千円	0 千円						
	内訳			・温泉源受水槽増設補助 金 1,000,000円								
	人件費	担当正職員	人	0 千円	0.0 人	0 千円	0.1 人	578 千円	0.0 人	0 千円	0.0 人	0 千円
		臨時職員等	人	報酬は事業費欄に記載	0.0 人	報酬は事業費欄に記載	0.0 人	報酬は事業費欄に記載	0.0 人	報酬は事業費欄に記載	0.0 人	0 千円
		合計	0.0 人		0.0 人		0.1 人		0.0 人		0.0 人	0 千円
総事業費	0 千円	0 千円	1,578 千円	0 千円	0 千円							
財源 内訳	国県支出金	千円	千円	994 千円	0 千円	0 千円						
	地方債	千円	千円	0 千円	0 千円	0 千円						
	その他特財	千円	千円	0 千円	0 千円	0 千円						
	一般財源	0 千円	0 千円	584 千円	0 千円	0 千円						
	財源合計	0 千円	0 千円	1,578 千円	0 千円	0 千円						

事業シート(概要説明書)											
予算事業名		観光団体機能強化支援事業(新型コロナ対策)						事業開始年度		令和3年度	
								戦略 該当	×	市民提 案関連	×
事業 実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		温泉源受水槽増設の支援件数		件	/	/	1	/	/	/	
			現況値の時点					設定根拠	温泉源受水槽増設の支援件数		
				/	/	/	/	/	/	/	
			現況値の時点					設定根拠			
				/	/	/	/	/	/	/	
		現況値の時点					設定根拠				
	単位当たり コスト	総事業費	/	温泉源受水槽増 設の支援件数	千円			1,578			
事業 成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		温泉源受水槽増設の支援件数		件	/	/	1	/	/	/	
			現況値の時点					設定根拠	温泉源受水槽増設の支援件数		
				/	/	/	/	/	/	/	
			現況値の時点					設定根拠			
				/	/	/	/	/	/	/	
	現況値の時点					設定根拠					
事業 の自己 評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充						
	今後の事業 の方向性、課 題等	令和4年度において、温泉配湯車の購入及び温泉源受水槽の増設に係る支援を行った。 観光地としてのブランド力を向上させるため、引き続き、温泉による観光誘客推進事業の支援を行う。									
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)		支援を行った観光関係団体の新型コロナウイルス感染症対策の概要、補助金額 ・鴨川市 ①温泉配湯車の購入支援、6,500,000円、②温泉源受水槽増設工事支援、1,000,000円 ・南房総市 ①観光復興対策委託 29,781,800円 (団体旅行補助、アウトドア体験・ラジオプロモーション、ご当地グルメ開発業務、レンタサイクルプロモーション) ②道の駅バスレジ導入55,888,000円、③農産品等の地域定期便事業の拡充4,258,000円、 ④道の駅等観光施設のコロナ対応非常時備蓄品等購入事業8,201,160円 ・館山市 ①レンタサイクル機能強化、誘客キャンペーン等 58,437,260円									
特記事項											

事業シート(概要説明書)																				
予算事業名	地域力創造アドバイザー招致事業(繰越分)							事業開始年度		令和元年度										
								戦略該当	×	市民提案関連	×									
上位施策事業名								5計No.												
								5か年計画上の事業期間(令和)												
根拠法令等								この事業の全体計画												
関係個別計画名								担当課名		商工観光課										
事務区分	1自治事務/ 2法定受託事務		1自治事務					係名		観光振興係										
実施の背景	2021年の日蓮生誕800年に向け、地域力創造アドバイザーを招聘し、海中に沈んでいるとされている日蓮生誕の地の調査を行い、これを特定することにより、新たな観光資源としての開発、商品化を図ることとした。																			
目的(何をどうしたいのか)	日蓮生誕800年を契機に、コロナ禍における新たな観光資源の創出に向けた事業を推進し、観光地鴨川のイメージアップと更なる誘客を図る。																			
事業概要	対象(誰・何を対象に)	市民、観光客等							対象者数(全住民に対する割合)											
									0人(0.0%)											
	実施方法	1直接実施																		
		2業務委託(全部・一部)	日蓮聖人ご降誕800年観光客誘致委員会																	
		3指定管理(指定管理者)																		
1補助金		直接補助の場合(補助先)					間接補助の場合(実施主体)													
2貸付(貸付先)																				
第4次5か年計画の内容																				
事業内容(手段、手法など)	R6年度(計画)	R5年度(当初予算)		R4年度(実績見込)		R3年度(実績)		R2年度(実績)												
				【繰越分】 ・日蓮聖人御降誕800年記念事業の実施(シンポジウムの開催)570,491円		・日蓮聖人御降誕800年記念事業の実施(シンポジウム開催準備)337,009円		・日蓮上人生誕地跡地調査 5,000,000円 調査日数												
関連事業(同一目的事業等)																				
コスト		R6年度(予算要求)		R5年度(当初予算)		R4年度(決算見込)		R3年度(決算)		R2年度(決算)										
	事業費合計	千円		0千円		570千円		337千円		5,000千円										
	内訳	【繰越分】 ・日蓮聖人御降誕800年記念事業委託料 570,491円																		
		・日蓮聖人御降誕800年記念事業実施業務 337,009円																		
		日蓮上人生誕地跡地調査業務 5,000,000円																		
人件費	担当正職員	人	0	千円	0.0	人	0	千円	0.1	人	578	千円	0.1	人	555	千円	0.1	人	560	千円
	臨時職員等	人		千円	0.0	人		千円	0.0	人		千円	0.0	人		千円	0.0	人	0	千円
	合計	0.0	人		0.0	人		0.1	人		0.1	人		0.1	人		0.1	人	560	千円
総事業費	0千円		0千円		1,148千円		892千円		5,560千円											
財源内訳	国県支出金					523千円		337千円		0千円										
	地方債					0千円		0千円		0千円										
	その他特財					47千円		0千円		3,905千円										
	一般財源	0千円		0千円		578千円		555千円		1,655千円										
	財源合計	0千円		0千円		1,148千円		892千円		5,560千円										

事業シート(概要説明書)											
予算事業名		地域力創造アドバイザー招致事業(繰越分)					事業開始年度		令和元年度		
							戦略 該当	×	市民提 案関連	×	
事業 実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		地域力創造アドバイザー招致回数		回	/	/	1 /	/	/		
			現況値の時点				設定根拠				
				/	/	/	/	/	/		
			現況値の時点				設定根拠				
				/	/	/	/	/	/		
		現況値の時点				設定根拠					
	単位当たり コスト	総事業費	/	地域力創造アドバイザー招致回数	千円		1,148				
事業 成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		シンポジウム開催回数		回	/	/	1 /	/	/		
			現況値の時点				設定根拠				
				/	/	/	/	/	/		
			現況値の時点				設定根拠				
事業 の 自己 評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充						
	今後の事業 の方向性、課 題等	日蓮聖人生誕地の海底調査結果を踏まえたシンポジウムを開催し、日蓮聖人生誕の地として広く情報発信を行うとともに、地域住民の意識向上や観光振興による地域の活性化を図った。 今後は、日蓮聖人生誕の地として、観光コンテンツの磨き上げ及び活用の推進を図る。									
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)		館山市 該当なし 南房総市 該当なし									
特記事項		新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度に予定していたシンポジウムの開催を延期し、令和3年度事業を令和4年度に繰越。 なお、令和3年度は資料作成などのシンポジウムに向けた事前準備を実施した。									

事業シート(概要説明書)															
予算事業名	観光施設等維持管理事業(新型コロナ対策)(繰越分)								事業開始年度		令和3年度				
									戦略 該当	×	市民提 案関連	×			
上位施策事業名									5計No.						
									5か年計画上の 事業期間(令和)						
根拠法令等									この事業の 全体計画						
関係個別計画名									担当課名		商工観光課				
事務区分	1自治事務/2法定受託事務		1自治事務						係名		観光振興係				
実施の背景	新型コロナウイルス感染症のまん延														
目的 (何をどうしたいのか)	二日間海岸トイレ及び平塚区民センタートイレは、汚水を浄化して再利用する循環型(バイオマス)トイレであるが、この方式では排泄物に混入している新型コロナウイルスが生存し続けるおそれがあることから、感染拡大防止対策として合併処理浄化槽型に改修する。														
事業概要	対象 (誰・何を 対象に)	二日間海岸トイレ、平塚区民センタートイレ								対象者数(全住民に対する割合)					
										0人 (0.0 %)					
	実施方法	1直接実施													
		2業務委託(全部・一部)	(株)サン建築総合事務所、(株)久野工業												
		3指定管理(指定管理者)													
		1補助金	直接補助の場合 (補助先)									間接補助の場合 (実施主体)			
		2貸付(貸付先)													
	第4次5か年 計画の内容														
	事業内容 (手段、手法 など)	R6年度 (計画)	R5年度 (当初予算)	R4年度 (実績)	R3年度 (実績)	R2年度 (実績)									
				【繰越分】 ●平塚区民センタートイレの改修 11,715,000円 ①合併処理浄化槽設置(14人槽) ②機器の入れ替え 男子トイレ 洋式便器1基 女子トイレ 洋式便器2基	●二日間海岸トイレの改修 10,285,000円 ①合併処理浄化槽設置(18人槽) ②機器入れ替え 男子トイレ 洋式便器1基 女子トイレ 洋式便器2基 ●平塚区民センタートイレ改修工事設計監理業務の委託(令和4年度へ繰越)										
関連事業 (同一目的 事業等)	観光施設等維持管理事業														
コスト		R6年度 (予算要求)	R5年度 (当初予算)	R4年度 (決算)	R3年度 (決算)	R2年度 (決算)									
	事業費合計	千円	0 千円	11,715 千円	10,285 千円	0 千円									
	内訳			【繰越分】 ・設計監理委託料 935,000円 ・平塚区民センタートイレ改修工事 10,780,000円	・設計監理委託料 935,000円 ・二日間海岸トイレ改修工事 9,350,000円										
	人件費	担当正職員	0 人	0.0 人	0.1 人	0.2 人	0.0 人	0 千円	0 千円	578 千円	1,111 千円	0 千円			
	臨時職員等	報酬は事業費欄に記載	0 人	0.0 人	0 人	0 人	0 人	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円			
	合計	0.0 人	0.0 人	0.1 人	0.2 人	0.0 人	0 千円	0 千円	578 千円	1,111 千円	0 千円				
総事業費	0 千円	0 千円	12,293 千円	11,396 千円	0 千円										
財源 内訳	国県支出金	千円	千円	10,739 千円	10,285 千円	0 千円									
	地方債	千円	千円	0 千円	0 千円	0 千円									
	その他特財	千円	千円	976 千円	0 千円	0 千円									
	一般財源	0 千円	0 千円	578 千円	1,111 千円	0 千円									
	財源合計	0 千円	0 千円	12,293 千円	11,396 千円	0 千円									

事業シート(概要説明書)

予算事業名		観光施設等維持管理事業(新型コロナ対策)(繰越分)						事業開始年度		令和3年度	
								戦略 該当	×	市民提 案関連	×
事業 実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		浄化槽設置数		箇所	/	/	1 / 1	1 / 2	/		
			現況値の時点	令和2年度		設定根拠	改修済み箇所				
		循環型(バイオマス)トイレの設置数(残数)	2	箇所	/	/	0 /	1 /	/		
			現況値の時点	令和2年度		設定根拠	未改修箇所				
			現況値の時点			設定根拠					
	単位当たり コスト	総事業費 / 浄化槽設置数	千円				12,293	11,396			
事業 成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		浄化槽設置数		箇所	/	/	1 / 1	1 / 2	/		
			現況値の時点	令和2年度		設定根拠	改修済み箇所				
		循環型(バイオマス)トイレの設置数(残数)	2	箇所	/	/	0 /	1 /	/		
			現況値の時点	令和2年度		設定根拠	未改修箇所				
			現況値の時点			設定根拠					
事業 の 自己 評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充						
	今後の事業 の方向性、課 題等	循環型(バイオマス)トイレから合併浄化処理槽型への改修については、令和4年度の平塚区民センタートイレ改修工事完了をもって、全観光公衆トイレの改修が終了した。									
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)		観光施設に係るコロナ対策事業、事業費 ・鴨川市 平塚区民センタートイレ改修工事(循環型から浄化槽式トイレへの改修)、1,715,000円 ・南房総市 道の駅富楽里とみやま抗菌仕様什器購入、8,800,000円 ・館山市 ①看板等製作、855,635円 ②渚の駅たてやまコロナ対策、6,842,242円 (空気清浄機、サーキュレーター、サーモグラフィ等の購入、看板作成ほか)									
特記事項											

事業シート(概要説明書)													
予算事業名	観光団体機能強化支援事業(新型コロナ対策)(繰越分)								事業開始年度		令和3年度		
									戦略 該当	×	市民提 案関連	×	
上位施策事業名									5計No.				
根拠法令等	鴨川市温泉配湯車購入補助金交付要領				この事業の 全体計画								
関係個別計画名									担当課名		商工観光課		
事務区分	1自治事務/2法定受託事務				1自治事務		係名		観光振興係				
実施の背景	新型コロナウイルス感染症のまん延												
目的 (何をどうしたいのか)	コロナ禍における温泉配湯事業を支援し、観光振興・経済の活性化を図る。また、感染防止の観点から宿泊施設が行う個室風呂化等に伴い増加する配湯の需要に対応し事業の充実を図る。												
事業概要	対象 (誰・何を 対象に)									対象者数(全住民に対する割合)			
										人	(0.0	%)
	実施方法	1直接実施											
		2業務委託(全部・一部)											
		3指定管理(指定管理者)											
		1補助金	直接補助の場合 (補助先)	鴨川温泉旅館業協同組合				間接補助の場合 (実施主体)					
2貸付(貸付先)													
第4次5か年 計画の内容													
事業内容 (手段、手法 など)	R6年度 (計画)	R5年度 (当初予算)		R4年度 (実績見込)		R3年度 (実績)		R2年度 (実績)					
				【繰越分】 温泉配湯車購入の支援 6,500,000円 <車輛の概要> 車両総重量11t、長さ 5,300×幅2,190×高さ 400、FRPタンク(10t)、購 入費13,000千円		令和4年度へ繰越							
関連事業 (同一目的 事業等)	観光団体機能強化支援事業												
コスト		R6年度 (予算要求)		R5年度 (当初予算)		R4年度 (決算見込)		R3年度 (決算)		R2年度 (決算)			
	事業費合計	千円		千円		6,500 千円		千円		千円			
	内訳					【繰越分】 ・温泉配湯車購入補助金 6,500,000円(対象経費の 1/2)		【予算措置】 R3年度→R4年度(明許 繰越)					
	人件費	担当正職員	人	0	千円	人	0	千円	0.1	人	578	千円	
		臨時職員等	人		千円	人		千円	0.0	人		千円	
		合計	0.0	人		0.0	人		0.1	人		千円	
総事業費	0 千円		0 千円		7,078 千円		0 千円		0 千円				
財源 内訳	国県支出金					5,958 千円		千円		千円			
	地方債					0 千円		千円		千円			
	その他特財					542 千円		千円		千円			
	一般財源	0 千円		0 千円		578 千円		0 千円		0 千円			
	財源合計	0 千円		0 千円		7,078 千円		0 千円		0 千円			

事業シート(概要説明書)											
予算事業名		観光団体機能強化支援事業(新型コロナ対策)(繰越分)						事業開始年度		令和3年度	
								戦略 該当	×	市民提 案関連	×
事業 実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		温泉配湯車購入の支援件数		件	/	/	1	/	/	/	
			現況値の時点					設定根拠	温泉配湯車購入の支援件数		
				/	/	/	/	/	/	/	
			現況値の時点					設定根拠			
				/	/	/	/	/	/	/	
		現況値の時点					設定根拠				
	単位当たり コスト	総事業費	/	温泉配湯車購 入の支援件数	千円			7,078			
事業 成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		温泉配湯車購入の支援件数		件	/	/	1	/	/	/	
			現況値の時点					設定根拠	温泉配湯車購入の支援件数		
				/	/	/	/	/	/	/	
			現況値の時点					設定根拠			
				/	/	/	/	/	/	/	
	現況値の時点					設定根拠					
事業 の自己 評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充						
	今後の事業 の方向性、課 題等	令和4年度において、温泉配湯車の購入及び温泉源受水槽の増設に係る支援を行った。 観光地としてのブランド力を向上させるため、引き続き、温泉による観光誘客推進事業の支援を行う。									
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)		支援を行った観光関係団体の新型コロナウイルス感染症対策の概要、補助金額 ・鴨川市 ①温泉配湯車の購入支援、6,500,000円、②温泉源受水槽増設工事支援、1,000,000円 ・南房総市 ①観光復興対策委託 29,781,800円 (団体旅行補助、アウトドア体験・ラジオプロモーション、ご当地グルメ開発業務、レンタサイクルプロモーション) ②道の駅バスレジ導入55,888,000円、③農産品等の地域定期便事業の拡充4,258,000円、 ④道の駅等観光施設のコロナ対応非常時備蓄品等購入事業8,201,160円 ・館山市 ①レンタサイクル機能強化、誘客キャンペーン等 58,437,260円									
特記事項											

事業シート(概要説明書)

予算事業名	オーシャンパーク管理運営事業				事業開始年度		平成16年度					
					戦略 該当	○	市民提 案関連	×				
上位施策事業名	3-4 観光・リゾートの振興 観光・交流資源の整備充実				5計No.		30406					
					5か年計画上の 事業期間(令和)		3~7					
根拠法令等	鴨川オーシャンパークの設置及び管理に関する条例			この事業の 全体計画								
関係個別計画名					担当課名		商工観光課					
事務区分	1自治事務/2法定受託事務		1自治事務		係名		観光振興係					
実施の背景	鴨川オーシャンパークについては、平成9年の供用開始以来20年以上が経過し、施設設備の老朽化が目立ってきている。加えて、施設の利用状況についても、国道沿いから施設の様子も分かりづらく利用者数も減少傾向にあり、更なる活用方策の検討が必要となっている。											
目的 (何をどうしたいのか)	道の駅に求められる多面的な機能を十分に意識しながら、老朽化した施設の維持管理を適切に行い、利用者の増加を図る。											
対 象 (誰・何を 対象に)	観光客、市民				対象者数(全住民に対する割合)							
					0 人 (0.0 %)							
実施方法	1直接実施											
	2業務委託(全部・一部)		一般社団法人鴨川市農林業体験交流協会									
	3指定管理(指定管理者)		一般社団法人鴨川市農林業体験交流協会									
	1補助金		直接補助の場合 (補助先)		間接補助の場合 (実施主体)							
2貸付(貸付先)												
第4次5か年 計画の内容	指定管理料の支払い。現在の道の駅へ求められる多面的な機能を意識した修繕計画の策定。既存施設、設備の改修等メンテナンス											
事業概要	事業内容 (手段、手法 など)	R6年度 (計画)		R5年度 (当初予算)		R4年度 (実績見込)		R3年度 (実績)		R2年度 (実績)		
		●指定管理料 11,129千円 ●現在の道の駅へ求められる多面的な機能を意識した改修計画の検討と修繕・千年磯及び芝生広場修繕、太鼓橋修繕、施設内外修繕 ●既存施設、設備の修繕等メンテナンス1,500千円		●指定管理者制度による管理運営 11,129千円 ●施設敷地の土地借上 2,028千円 ●駐車場及び駐車場内トイレの管理 1,608千円 ●その他の管理経費(修繕、AEDリース、備品等) 2,209千円		●指定管理者制度による管理運営 11,129,000円 ●施設敷地の土地借上 2,027,620円 ●駐車場及び駐車場内トイレの管理 1,435,346円 ●その他の管理経費(修繕、AEDリース、備品等) 1,200,760円		●指定管理者制度による管理運営 11,129,000円 ●施設敷地の土地借上 2,027,620円 ●駐車場及び駐車場内トイレの管理 1,339,514円 ●その他の管理経費(施設修繕、AEDリース等) 2,357,850円		道の駅であるオーシャンパークについて、指定管理者制度による施設の管理運営を行う。・オーシャンパークの管理運営 14,947,681円 年間入込人数		
		関連事業 (同一目的 事業等)										
		オーシャンパーク管理運営事業(新型コロナ対策)(繰越分)										
		事業費										
コスト	R6年度 (予算要求)		R5年度 (当初予算)		R4年度 (決算見込)		R3年度 (決算)		R2年度 (決算)			
	事業費合計		16,974 千円		15,793 千円		16,854 千円		14,948 千円			
	内訳		光熱水費 369,000円 修繕料 2,129,000円 清掃等委託料 1,239,000円 オーシャンパーク指定管理料 11,129,000円 土地借上料 2,028,000円 自動体外式除細動器リース料 80,000円		光熱水費 419,496円 修繕料 990,000円 清掃等委託料 1,015,850円 オーシャンパーク指定管理料 11,129,000円 土地借上料 2,027,620円 自動体外式除細動器リース料 78,760円 施設用備品購入費 132,000円		光熱水費 325,776円 修繕料 2,278,650円 清掃等委託料 1,013,738円 オーシャンパーク指定管理料 11,129,000円 土地借上料 2,027,620円 自動体外式除細動器リース料 79,200円		光熱水費 299,123円 修繕料 399,000円 清掃等委託料 1,013,738円 オーシャンパーク委託料 11,129,000円 土地借上料 2,027,620円 自動体外式除細動器リース料 79,200円			
	担当正職員		0 人		0.1 人		0.2 人		0.1 人			
	臨時職員等		0 千円		0 千円		1,111 千円		560 千円			
合計		0.0 人		0.0 人		0.2 人		0.1 人				
総事業費		0 千円		16,974 千円		16,371 千円		17,965 千円		15,508 千円		
財源 内訳	国県支出金		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円			
	地方債		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円			
	その他特財		6,605 千円		11,605 千円		6,605 千円		6,266 千円			
	一般財源		0 千円		10,369 千円		4,766 千円		11,360 千円		9,242 千円	
	財源合計		0 千円		16,974 千円		16,371 千円		17,965 千円		15,508 千円	

事業シート(概要説明書)

予算事業名		オーシャンパーク管理運営事業						事業開始年度		平成16年度	
								戦略 該当	○	市民提 案関連	×
事業 実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		オーシャンパーク入込数	277521	人	/ 360,000	/ 330,000	347,745 / 300,000	269,838 / 277,521	/		
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	年間入込数による			
		オーシャンパーク開館日数	358	日	/	/	363 /	363 / 363	/		
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	開館予定日数			
					/	/	/	/	/	/	
		現況値の時点				設定根拠					
単位当たり コスト	総事業費	/	オーシャン パーク入込数	千円			0.05				
事業 成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		オーシャンパーク入込数	277521	人	/ 360,000	/ 330,000	347,745 / 300,000	269,838 / 277,521	/		
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	年間入込数による			
					/	/	/	/	/	/	
		現況値の時点				設定根拠					
事業 の自己 評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			3要改善						
	今後の事業 の方向性、課 題等	鴨川オーシャンパークについては、平成9年の供用開始以来20年以上が経過し、施設の老朽化が進んでおり、利用者からは、駐車場からのアプローチとして太鼓橋が利用しづらいこと、千年礪の遊具が壊れて遊べない等、施設についての苦情を受けている状況にあるため、抜本的な施設改修等も視野に入れ、将来を見据えた施設のあり方についても検討を進める必要がある。									
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)	市の歳出について 君津市(きみつつるさと物産館) 全部利用料金制度(自立的経営) 施設の清掃等委託料 3,570,000円 南房総市(とみうら枇杷倶楽部) 25,476,455円(指定管理料、土地借上料金、施設修繕費) 使用料について 館山市/渚の駅たてやま レクチャールーム 1,060円/時間 南房総市/とみうら枇杷倶楽部 ギャラリー・多目的室 1,120円 外 君津市/きみつつるさと物産館 直売所・喫茶店 売上金額の20%/1日										
特記事項	千葉県が整備した駐車場側トイレについては、老朽化により水回りや電気系統の故障が頻発していることに加えて、和式便器のため利用しづらいとの苦情が多く寄せられていたが、令和4年度に千葉県が改修工事(トイレ洋式化、ベビーコーナー新設等)を実施し、改善された。										

事業シート(概要説明書)												
予算事業名	オーシャンパーク管理運営事業(新型コロナ対策)(繰越分)							事業開始年度		令和3年度		
								戦略 該当	×	市民提 案関連	×	
上位施策事業名								5計No.				
根拠法令等	鴨川オーシャンパークの設置及び管理に関する条例				この事業の 全体計画							
関係個別計画名								担当課名		商工観光課		
事務区分	1自治事務/ 2法定受託事務 1自治事務						係名		観光振興係			
実施の背景	新型コロナウイルス感染症のまん延											
目的 (何をどうしたいの か)	新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、鴨川オーシャンパーク厨房室の換気設備の更新を行う。											
事業概要	対象 (誰・何を 対象に)	オーシャンパーク来訪者					対象者数(全住民に対する割合)					
							347,745 人 (1110.6 %)					
	実施方法	1直接実施										
		2業務委託(全部・一部)		野口電工(有)								
		3指定管理(指定管理者)										
		1補助金		直接補助の場合 (補助先)			間接補助の場合 (実施主体)					
2貸付(貸付先)												
第4次5か年 計画の内容												
事業内容 (手段、手法 など)	R6年度 (計画)	R5年度 (当初予算)	R4年度 (実績見込)	R3年度 (実績)	R2年度 (実績)							
			【繰越分】 オーシャンパークの厨房 エアコン更新 2,299,000 円 (天吊型 耐重耐塩仕様 1組(抗菌用フィルター装 着))	・空調設備更新工事の発 注(令和4年度へ繰越)								
関連事業 (同一目的 事業等)	オーシャンパーク管理運営事業											
コスト		R6年度 (予算要求)	R5年度 (当初予算)	R4年度 (決算見込)	R3年度 (決算)	R2年度 (決算)						
	事業費合計	千円	0 千円	2,299 千円	0 千円	0 千円						
	内訳			【繰越分】 ・空調設備更新工事 2,299,000円	【予算措置】 R3年度→ R4年度(明許 繰越)							
	人件費	担当正職員	0 千円	0 千円	578 千円	555 千円	0 千円	人	0	人	0	千円
		臨時職員等	報酬は事業費欄に記載	0.0 人	報酬は事業費欄に記載	0.0 人	報酬は事業費欄に記載	0.0 人	報酬は事業費欄に記載	0.0 人	0	千円
		合計	0.0 人	0.0 人	0.1 人	0.1 人	0.0 人	0.0 人	0.1 人	0.1 人	0	千円
総事業費	0 千円	0 千円	2,877 千円	555 千円	0 千円							
財源 内訳	国県支出金	千円	千円	2,107 千円	0 千円	0 千円	新型コロナウイルス感染症 対応地方創生臨時交付金					
	地方債	千円	千円	0 千円	0 千円	0 千円						
	その他特財	千円	千円	192 千円	0 千円	0 千円						
	一般財源	0 千円	0 千円	578 千円	555 千円	0 千円	繰越事業費等充当財源繰越 額					
	財源合計	0 千円	0 千円	2,877 千円	555 千円	0 千円						

事業シート(概要説明書)											
予算事業名		オーシャンパーク管理運営事業(新型コロナ対策)(繰越分)						事業開始年度		令和3年度	
								戦略 該当	×	市民提 案関連	×
事業 実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		コロナ対策設備の更新件数		件	/	/	1 /	/	/		
			現況値の時点					設定根拠	コロナ対策設備への更新件数		
				/	/	/	/	/	/	/	
			現況値の時点					設定根拠			
				/	/	/	/	/	/	/	
		現況値の時点					設定根拠				
	単位当たり コスト	総事業費	/	コロナ対策設 備の更新件数	千円			2,877			
事業 成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		コロナ対策設備の更新件数		件	/	/	1 /	/	/		
			現況値の時点					設定根拠	コロナ対策設備への更新件数		
				/	/	/	/	/	/	/	
			現況値の時点					設定根拠			
				/	/	/	/	/	/	/	
	現況値の時点					設定根拠					
事業 の 自己 評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充						
	今後の事業 の方向性、課 題等	厨房室の空調設備更新工事を実施し、換気機能を備え付けた。今後も引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止に努める。									
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)	南房総市 道の駅富楽里とみやま抗菌仕様什器購入8,800,000円										
特記事項	令和3年度予算は、3月補正にて予算措置。										

事業シート(概要説明書)												
予算事業名	消費者対策事業(消費者相談体制促進事業)						事業開始年度		平成16年度			
	消費者相談運営事業						戦略該当	×	市民提案関連	×		
上位施策事業名	2-6 消費者対策の充実						5計No.		20602			
	消費生活相談の充実及び情報の提供						5か年計画上の事業期間(令和)		3~7			
根拠法令等	消費者基本法				この事業の全体計画							
関係個別計画名							担当課名		商工観光課			
事務区分	1自治事務/ 2法定受託事務		1自治事務				係名		商工振興係			
実施の背景	社会状況の変化等とともに複雑化の傾向にある消費者問題に対して迅速に対応するため、国は平成21年に消費者庁を発足させ地方消費者行政の強化が求められており、本市としても市民の安全・安心な消費生活を確保していく上で国や関連団体として連携して消費者被害の防止を図るため必要である。											
目的(何をどうしたいのか)	市民の健全な消費生活を確保するとともに、消費生活に関するトラブル等を未然に防止することを目的とする。											
事業概要	対象(誰・何を対象に)	市民						対象者数(全住民に対する割合)				
								31,312 人 (100.0 %)				
	実施方法	1直接実施	1直接実施									
		2業務委託(全部・一部)										
		3指定管理(指定管理者)										
		1補助金	直接補助の場合(補助先)				間接補助の場合(実施主体)					
2貸付(貸付先)												
第4次5か年計画の内容	消費生活相談や法律の専門家による無料相談を実施する。											
事業内容(手段、手法など)	R6年度(計画)	R5年度(当初予算)	R4年度(実績見込)	R3年度(実績)	R2年度(実績)							
		・研修会への参加 ・消費者相談の実施	・研修会への参加 ・消費者相談の実施	・研修会への参加 ・消費者相談の実施	・消費生活相談等事業 -円(総務課市民相談室運営事業に含まれる) 市民相談における消費生活苦情相談件数 ・消費生活情報提供事業 -円 市民相談における消費生活苦情相談件数 ・品質表示等監視事業 -円 市内販売店立ち入り検査の実施回数							
関連事業(同一目的事業等)												
コスト		R6年度(予算要求)	R5年度(当初予算)	R4年度(決算見込)	R3年度(決算)	R2年度(決算)						
	事業費合計	千円	39 千円	0 千円	0 千円	0 千円						
	内訳	・普通旅費7,000円 ・消耗品費32,000円										
	人件費	担当正職員	0 千円	578 千円	578 千円	555 千円	280 千円					
		臨時職員等	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円					
		合計	0.0 人	0.1 人	0.1 人	0.1 人	0.1 人	280 千円				
総事業費	0 千円	617 千円	578 千円	555 千円	280 千円							
財源内訳	国県支出金	千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	千葉県消費者行政推進事業補助金					
	地方債	千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円						
	その他特財	千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円						
	一般財源	0 千円	617 千円	578 千円	555 千円	280 千円						
	財源合計	0 千円	617 千円	578 千円	555 千円	280 千円						

事業シート(概要説明書)											
予算事業名		消費者対策事業(消費者相談体制促進事業)						事業開始年度		平成16年度	
		消費者相談運営事業						戦略 該当	×	市民提 案関連	×
事業 実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		消費者相談会の開催日数	6	件	/ 6	/ 6	6 / 6	1 / 6	/		
		現況値の時点	令和元年度		設定根拠		定期的な開催により定着を目指す。				
		現況値の時点			/	/	/	/	/		
		現況値の時点	設定根拠								
		現況値の時点			/	/	/	/	/	/	
	単位当たり コスト	総事業費	/	消費者相談会 の開催日数	千円		97	97	-		
事業 成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
		消費生活相談件数	25	件	/ 25	/ 25	24 / 25	19 / 25	/		
		現況値の時点	令和元年度		設定根拠		件数減少が一概に被害防止とは言えず現状維持とする。				
		現況値の時点	設定根拠								
		現況値の時点			/	/	/	/	/	/	
事業 の自己 評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充						
	今後の事業 の方向性、課 題等	消費生活問題に関する相談件数は減少傾向であるため、消費生活情報提供の効果が現れていると考えられる。しかし、市民が消費生活のトラブルを抱えても、家族や近隣住民に対する羞恥心などから消費生活相談等をせず潜在化している可能性も否めない。 また、消費生活問題は経済情勢や社会現象等の変化によって、様々な事案が発生することから、今後状況に応じた内容の情報提供等が必要である。									
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)	消費生活相談体制(令和5年4月1日現在) ○館山市 毎週木曜日 ○南房総市 毎月2回(曜日不定)										
特記事項	消費生活相談については、専門の相談員がいないため、相談を受けたら千葉県消費者センターを案内している。 司法書士等が、消費生活相談を含めた法律相談会を年6回、中央公民館で開催している。										